

倉敷市立短期大学
2021年報

巻頭言

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の流行が続いたことで、短大の活動全般が大きく制限されました。岡山大学での職域接種などを通して、ワクチンの接種が進みましたが、オミクロン株は、これまではあまり感染しないと言われていた若い人たちを直撃したので、学生支援には昨年と同様あるいはそれ以上に力を注いだ一年でした。

一方で、学生教育においては学内の遠隔授業体制が改善され、教職員もハイフレックス授業にかなり慣れてきたようでした。また、学内外における諸活動には一定の制約を設けた点は昨年度と同じですが、入学式と卒業式の規模を縮小して開催すると同時に、オンラインでも配信するなど、できることは実施する方向に少しずつ舵を切りました。感染症流行の合間を縫うようにして、学外での社会貢献活動にいそしんだサークルやゼミもありました。一昨年は全くできなかった対面によるオープンキャンパスも、服飾美術学科の単独ではありましたが、令和4年3月に開催しました。久しぶりに高校生と保護者を学内に迎え、教職員の表情に心地よい緊張感が浮かんでいるように感じたのは、私だけではないと思います。

令和4年度も、引き続き啓発活動や感染症対策をしっかりと講じたうえで、教育研究や社会实践活动、大学運営に取り組むこととなります。まだ元通りの状況には及ばないかもしれませんが、私たちもこれまでの経験や知見を踏まえて、前を向いて少しずつ歩き始めたいと考えます。さらに、委員会活動の活性化やIRの推進、専攻科の定員増、認証評価受審の準備、検討中の移転問題など、新たな課題も待ち受けていますが、次回の年報では、令和4年度が本学にとって飛躍の年であったとご報告できるよう、教職員一丸となって鋭意努力していく所存です。

令和4年4月15日

倉敷市立短期大学

学長 安達励人

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 「2021年報」の刊行にあたって | |
| 1. 開学からの歩み..... | 1 |
| 2. 短大の現況..... | 3 |
| 3. 大学組織..... | 9 |
| 4. 短大全体の社会活動（2021年4月～2022年3月）..... | 11 |
| 5. 教員の主要業績..... | 23 |
| 6. 令和4年度入試結果..... | 55 |
| 7. 進路状況..... | 59 |
| 8. 教育施設..... | 63 |
| 9. 令和3年度カリキュラム..... | 67 |
| 10. 学生生活..... | 77 |
| 11. 令和3年度の主な行事..... | 83 |
| 12. 事業予算..... | 87 |

1. 開学からの歩み

| | |
|------------------|---|
| 1968（昭和 43）年 4 月 | 倉敷保育専門学院（夜間部・3 年課程）の創設 |
| 1974（昭和 49）年 4 月 | 倉敷市立短期大学保育科第二部（夜間課程）に改組 |
| 1983（昭和 58）年 4 月 | 保育科第一部（昼間課程）の併設 |
| 1994（平成 6）年 4 月 | 服飾美術学科の新設 |
| 1995（平成 7）年 4 月 | 保育科第二部の廃止 |
| 2003（平成 15）年 2 月 | 倉敷市立短期大学審議会の設置 |
| 4 月 | 専攻科（保育臨床専攻・服飾美術専攻）の開設 |
| 2005（平成 17）年 3 月 | 倉敷市立短期大学審議会の「最終答申」 市立短期大学改革検討委員会の設置 |
| 2006（平成 18）年 2 月 | 市立短期大学改革検討委員会「報告書」 |
| 2007（平成 19）年 3 月 | 倉敷市立大学審議会の設置 |
| 2009（平成 21）年 3 月 | 倉敷市立大学審議会「最終答申」 |
| 2011（平成 23）年 3 月 | 大学評価・学位授与機構 短期大学機関別認証 評価（短期大学評価基準適合） |
| 2018（平成 30）年 3 月 | 公益財団法人 大学基準協会 短期大学認証評価適合 |
| 10 月 | 倉敷市立短期大学創立 50 周年記念式典 |

2. 短大の現況

- 1 短期大学名 倉敷市立短期大学
- 2 所在地 岡山県倉敷市児島稗田町 160 番地
- 3 学科等の構成

| | | 入学定員 | 総定員 |
|-----|--------|------|-----|
| 学 科 | 保育学科 | 50 | 100 |
| | 服飾美術学科 | 50 | 100 |
| 専攻科 | 保育臨床専攻 | 5 | 10 |
| | 服飾美術専攻 | 5 | 10 |

- 4 学生数および教員数（令和 4 年 4 月 10 日現在）

| | | 学生数 | 1 年 | 2 年 |
|--------|-----|-----|-----|-----|
| 保育学科 | (男) | 1 | 0 | 1 |
| | (女) | 105 | 54 | 51 |
| | (計) | 106 | 54 | 52 |
| 服飾美術学科 | (男) | 14 | 6 | 8 |
| | (女) | 88 | 45 | 43 |
| | (計) | 102 | 51 | 51 |
| 本 科 計 | | 208 | 105 | 103 |
| 保育臨床専攻 | (男) | 0 | 0 | 0 |
| | (女) | 16 | 7 | 9 |
| | (計) | 16 | 7 | 9 |
| 服飾美術専攻 | (男) | 4 | 3 | 1 |
| | (女) | 12 | 4 | 8 |
| | (計) | 16 | 7 | 9 |
| 専攻科計 | | 32 | 14 | 18 |
| 総 計 | | 240 | 119 | 121 |

専任教員数

| | 教員数 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 |
|--------|--------------------|----|-----|----|----|
| 保育学科 | 12 | 4 | 6 | 2 | 0 |
| 服飾美術学科 | 11 | 5 | 3 | 3 | 0 |
| 保育臨床専攻 | 本科（保育学科、服飾美術学科）と兼務 | | | | |
| 服飾美術専攻 | | | | | |

5 教育目標

短期大学の教育目標

保育及び服飾美術に関する専門的な理論と実的な技能の教授及び研究を行うことにより、教養豊かな社会人を育成することを目的とする。

保育学科の教育目標

保育学科は、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育に関する専門的知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育実践力を修得し、卒業後においても学び続ける意欲を持った保育者の養成を目的とする。

服飾美術学科の教育目標

服飾美術学科は、芸術・デザイン・ファッションに関する基礎的な理論と実技の修得を通じて、多様なメディアやテクノロジーに対する理解力と多角的な視点を養い、学内外を学びの場として捉え、積極的に行動し考えることのできる、創造的で実践的なクリエイターの養成を目的とする。

専攻科の教育目標

本学に精深な程度において特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的とする。

保育臨床専攻の教育目標

保育臨床専攻は、短期大学等での幼児教育・保育に関する学修を基礎に、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育・子育て支援に関するより高度な専門知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育臨床的実践力を修得し、修了後においても学び続ける意欲をもった子育て支援の専門家の育成を目的とする。

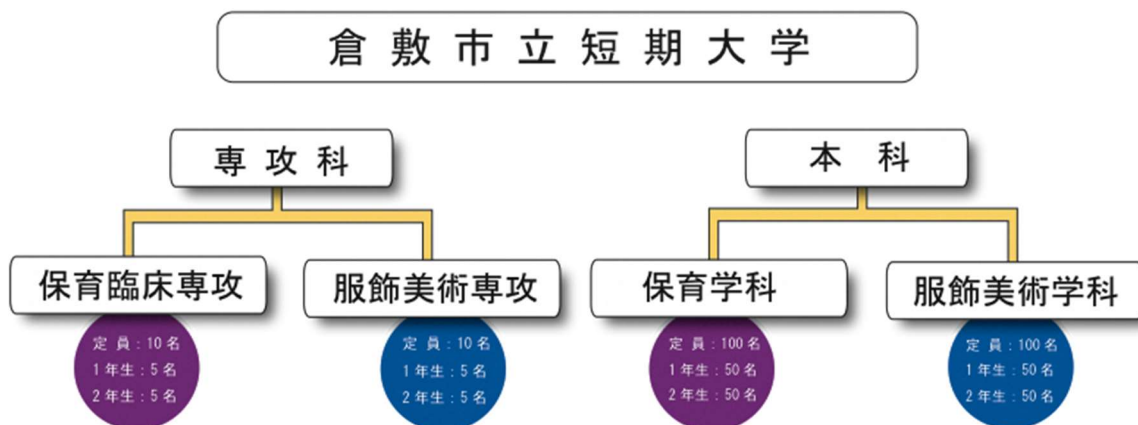
服飾美術専攻の教育目標

服飾美術専攻は、専門知識や技術、社会構造の変化に即応する力、仕事を遂行していくための高い倫理観と幅広い教養の修得が、大学教育に必要であると考え、生活者と生活者、生活者と地域社会といった、「関係性を創造するデザイン力」を重要な柱とした教育を行う。さらに、デザインを機軸にして物事を考え、学びを地域社会や産業に活かすことのできる、意欲ある人材の育成を目的とする。

5年間の入学者数

| | H30年 | R1年 | R2年 | R3年 | R4年 |
|--------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 保育学科 | 53 | 56 | 56 | 52 | 54 |
| 服飾美術学科 | 58 | 49 | 50 | 50 | 51 |
| 専攻科 (保育臨床専攻) | 7 | 6 | 7 | 9 | 7 |
| 専攻科 (服飾美術専攻) | 3 | 4 | 4 | 8 | 7 |

3. 大学組織



4. 短大全体の社会活動（2021年4月～2022年3月）

1 一般市民・地域住民を対象とした活動

1-1 保育学科

○公開講座

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--|--------------------------|---------------------|------|
| おかやま高梁川流域倉敷市大学連携講座「『非認知的能力』を育む！乳幼児期のかかわり方」 | 11月6日 | ライフパーク倉敷 | 木戸啓子 |
| 令和3年度倉敷市大学連携講座「魅力いっぱい わらべうた・手遊び」講師 | 11月23日 (1月7日 ～13日) | ライフパーク倉敷 (Web配信) | 三川美幸 |
| 令和3年度倉敷市立短期大学公開講座『乳幼児の発達とコミュニケーション』 | 11月25日 | 倉敷市立短期大学 | 長櫓涼子 |

○講演

なし

○研修会

| 事 項 | 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--|----------------------------|------------------------------|------------|
| 倉敷市新規採用保育教育職員研修 | 5月13日、 1月6日 | ライフパーク倉敷 | 木戸啓子 |
| 倉敷市子育て支援拠点研修会「防災の話」講師 (オンライン開催) | 6月25日 | くらしき健康福祉 プラザ | 平岡敦子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「学習指導要領の改訂の動向等」講師 | 7月31日、 11月21日 | ライフパーク倉敷 ・くらしき健康福祉 プラザ | 木戸啓子 |
| 備前市保育協議会実践保育研修部会・備前市就学前教育研究会実践保育研修部会公開保育 | 9月2日、 10月19日、 11月26日 | 備前市立伊里認定 こども園他 | 木戸啓子 |
| 倉敷市子育て支援センター「子育て支援拠点研修会－保護者支援について－」講師 | 9月8日 | くらしき健康福祉 プラザ | 眞次浩司 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「健康」講師 | 10月16日 | ライフパーク倉敷 | 及川直樹 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「教育の最新事情)」講師 | 7月17日、 12月5日 | ライフパーク倉敷 | 長櫓涼子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「教育の最新事情」講師 | 7月17日、 12月5日 | ライフパーク倉敷 | 小久保 圭一郎 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「子どもの保健」講師 | 10月16日 | ライフパーク倉敷 | 平岡敦子 |

| | | | |
|---|------------------------|------------------|------------|
| 第4回倉敷市長杯子どもサミット英語スピーチ大会審査委員 | 10月16日 (YouTube 配信) | 倉敷市庁舎 小会議室 | 栗原典子 |
| 令和3年度岡山市保育協議会第8ブロック研究委員会 | 10月28日 | 南ふれあいセンター | 木戸啓子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「特別支援児保育」講師 | 11月3日 | くらしき健康福祉 プラザ | 眞次浩司 |
| 倉敷♪地域で子育て応援講座（一般向け講座・支援者講座）「家族で考える産前産後のメンタルヘルス」講師 | 11月6日 | くらしき健康福祉 プラザ | 平岡敦子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「幼児の異文化理解教育」講師 | 11月13日 | くらしき健康福祉 プラザ | 栗原典子 |
| 倉敷市保育士・保育所支援センター：令和3年度保育士試験準備研修会「保育実習理論（音楽表現）」講師 | 11月23日 | ライフパーク倉敷 | 別府祐子 |
| 倉敷♪地域で子育て応援講座（一般向け講座・支援者講座）「家族で考える産前産後のメンタルヘルス」講師 | 11月26日 | くらしき健康福祉 プラザ | 平岡敦子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「保育実習理論（音楽表現：実技）」講師 | 12月4日 | ライフパーク倉敷 | 三川美幸 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「音楽表現」講師 | 12月11日 | ライフパーク倉敷 | 別府祐子 |
| 倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「音楽表現（演習）」講師 | 12月11日 | ライフパーク倉敷 | 三川美幸 |
| 倉敷市保護司会「保護司会自主研修」講師 | 12月14日 | 児島支所 | 眞次浩司 |
| 倉敷市新規採用保育教育職員研修講師 | 12月24日 | くらしき健康福祉 プラザ | 及川直樹 |
| 令和3年度厚生労働省主催中堅主任保育士研修 | 1月20日 | web 配信 | 木戸啓子 |
| JICA 課題別研修「乳幼児ケアと就学前教育（アジア）」講義名：「教育課程と指導計画、評価」 | 1月27日 | web 配信 | 木戸啓子 |
| 千葉市保育士等キャリアアップ研修（人材育成）講師 | 1月29日 | 千葉明德短期大学 | 小久保 圭一郎 |
| 倉敷市・保育士保育所支援センター：令和3年度保育士試験準備研修会「保育の心理学」講師 | 1月22日 | ライフパーク倉敷 | 長櫓涼子 |
| 令和3年度備前市実践保育部会報告会 | 3月19日 | 備前市立伊部認定 こども園 | 木戸啓子 |

| | | | |
|-----------------------|------|-------|--------|
| 玉野市保育協議会保育研究推進委員報告会講師 | 3月4日 | 玉野市役所 | 小久保圭一郎 |
|-----------------------|------|-------|--------|

○ワークショップ

| 事 項 | 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|-----------|-------|----------------|------|
| 「うたとどうぶつ」 | 11月1日 | 倉敷市内児童発達支援センター | 三川美幸 |

○指導・助言

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--|----------|---------------|------|
| みえ市民活動ボランティアセンター「コーヒー寄付金」活用事業第1回【子ども×災害×地域】分野を超えオンラインでつながる研修交流会～「災害時の子育て」をヒントに～、特定非営利活動法人みえ防災市民会議（オンライン開催） | 8月20日 | オンライン開催 | 平岡敦子 |
| 倉敷市真備町岡田地区防災計画アドバイザー 防災訓練計画・運営および避難所運営計画担当（岡田まちづくり協議会） | 7月17日 | 真備公民館 岡田分館 | 平岡敦子 |
| 倉敷市真備町岡田地区防災計画アドバイザー 防災訓練（岡田まちづくり協議会） | 11月20日 | 真備公民館 岡田分館 | 平岡敦子 |
| 子育て支援（音楽遊び） | 2004年～現在 | 玉島児童館 | 三川美幸 |
| 玉島児童発達支援センター療育支援 | 2018年～現在 | 玉島児童発達支援センター | 三川美幸 |

○演奏会

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|----------------|--------|----------------|------|
| 「クリスマスミニコンサート」 | 12月17日 | 倉敷市内児童発達支援センター | 三川美幸 |

○イベント

なし

1-2 服飾美術学科

○公開講座

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|------------------------|-------|----------|------|
| 倉敷市大学連携講座「繊維製品の品質のはなし」 | 7月31日 | ライフパーク倉敷 | 道明伸幸 |
| 倉敷市大学連携講座「倉敷を描く」 | 10月7日 | ライフパーク倉敷 | 趙採沃 |

○講演

なし

○指導・助言

なし

○展示会

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--|-----------------------------|---|------|
| 「ファイバーアートの15人」(企画作品展覧会) | 8月3日～15日 | 京都文化博物館5階ギャラリー(京都) | 田中孝明 |
| 「Flat」<2021 JALLA展> | 8月11日～16日 | 横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室JAALA 美術家会議 | 趙採沃 |
| 「Asia-Europe 5」(推薦型審査付作品展覧会) | 9月30日～1月9日 /2月19日～5月29日 | Kouvola Art Museum Poikilo (フィンランド) / Manufacture Museum (フランス) | 田中孝明 |
| 「Washi Transformed: New Expressions in Japanese Paper」(推薦型作品展覧会) | 10月10日～1月2日 /1月28日～5月15日 | Allentown Art Museum (USA) / Longmont Museum (USA) | 田中孝明 |

2 産業界との連携

2-1 保育学科

○審査委員

なし

2-2 服飾美術学科

○審査委員

なし

○産学共同研究

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|---|-------------|--------------------|---------------|
| 令和3年度倉敷市産学共同研究 「地元大学と地元企業の連携による人材育成と地元就職に関する研究」 児島商工会議所（共） | 11月1日～3月31日 | 本学内および児島商 工会議所内 | 岩崎之勇・ 唐澤克樹 |
| 制服に関する研究（菅公学生服株式会社） | 4月1日～3月31日 | 倉敷市立短期大学 | 佐藤希代子 |
| 真田紐が児島で生産されるようになった歴史的背景に関する調査研究 | 10月1日～3月31日 | 倉敷市立短期大学 | 唐澤克樹 |

3 行政との連携

3-1 保育学科

○審議会・委員会委員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--------------------------------------|------------|------------------------|------|
| 倉敷市教育委員会「特別支援教育専門家派遣事業」特別支援教育専門家スタッフ | 2015年4月～現在 | 倉敷市教育委員会 | 眞次浩司 |
| 倉敷教育センター運営委員会委員 | 2016年～現在 | 倉敷市教育委員会 | 溝手恵里 |
| 倉敷市社会福祉審議会委員 | 2017年4月～現在 | 倉敷市保健福祉局保 健福祉推進課 | 眞次浩司 |
| 岡山県立鷲羽高等学校学校評議員 | 2018年4月～現在 | 岡山県立鷲羽高等学 校 | 眞次浩司 |
| 倉敷市男女共同参画審議会会長 | 2019年4月～現在 | 人権政策部男女共同 参画課 | 眞次浩司 |
| 倉敷市子ども・子育て支援審議会会長 | 2019年4月～現在 | 倉敷市子ども未来部 | 木戸啓子 |
| 倉敷市社会福祉審議会委員 | 2021年4月～現在 | 倉敷市保健福祉局社 会福祉部福祉援護課 | 長樽涼子 |

○審査委員

なし

○協議会委員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|-----------------------|------------|-----------------------------|------|
| 倉敷市子どもセンター協議会委員 | 2017年度～現在 | 倉敷市教育委員会 生涯学習課 | 及川直樹 |
| 倉敷市児島地区要保護児童対策地域協議会委員 | 2021年4月～現在 | 倉敷市児島地区 要保護児童対策 地域協議会 | 眞次浩司 |

○運営委員会委員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|-----------------------------------|----------|--------|------|
| 倉敷市クライストチャーチ市障がい者親善大使交流事業 実行委員 | 2010年～現在 | 倉敷市国際課 | 三川美幸 |

3-2 服飾美術学科

○審議会・委員会委員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|-------------------------|----------------|-------------------|------|
| 2021年度倉敷未来プロジェクト実行委員会委員 | 4月1日～ 3月31日 | 倉敷市役所内 | 岩崎之勇 |
| 倉敷市市民企画提案事業審議会委員 | 4月1日～ 3月31日 | 倉敷市役所内 | 岩崎之勇 |
| 倉敷ファッションフロンティア実行委員会委員代行 | 4月1日～ 3月31日 | 倉敷ファッションセン ター内 | 岩崎之勇 |
| 翔南高等学校評議員会委員 | 4月1日～ 3月31日 | 倉敷翔南高校内 | 岩崎之勇 |
| 倉敷市景観審議会委員 | 2ヶ月に1回開催 | 倉敷市役所 | 唐澤克樹 |

○審査委員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|------------------------|------------|--------|------|
| 地域の宝（魅力）新聞コンテスト審査会審査委員 | 4月1日～3月31日 | 倉敷市役所内 | 岩崎之勇 |

4 学校園との連携

4-1 保育学科

○出前授業・交流授業

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|---|----------------|------------------|------|
| 倉敷市子育て支援センター「親子ふれあい教室」アドバイザー | 2013年5月～ 現在 | 倉敷市子育て支援セン ター | 眞次浩司 |
| 倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣事 業」アドバイザー | 2013年6月～ 現在 | 赤崎保育園 浦田保育園 | 眞次浩司 |
| 倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣事 業」アドバイザー | 2016年4月～ 現在 | 連島北保育園 稗田保育園 | 三川美幸 |
| 倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣 事業」アドバイザー | 2019年4月～ 現在 | 連島東保育園 | 長檜涼子 |

4-2 服飾美術学科

○出前授業・交流授業

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--------------|--------|------------------|------|
| 岡山県の地域産業を考える | 11月13日 | 岡山県立 岡山芳泉高等学校 | 唐澤克樹 |

○その他

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|--|-------|----------------|------|
| 職業別進学ガイダンス「ファッション産業について」 (ライセンスアカデミー) | 2月25日 | 岡山県立 鴨方高等学校 | 道明伸幸 |

5 施設設備の開放

なし

6 その他（メディア等）

6-1 保育学科

○メディア

なし

○その他の団体等の委員・役員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|----------------------------------|-------------|---------|------|
| 日本乳幼児教育学会第31回大会実行委員会委員 | 12月18日・19日 | 福山市立大学 | 木戸啓子 |
| 日本音楽療法学会新認定制度必修講習会講師 | 2011年12月～現在 | 東邦音楽大学他 | 三川美幸 |
| くらしき幼児教育ネットワーク委員 | 2020年度～現在 | | 及川直樹 |
| 全国大学音楽教育学会中・四国地区学会役員 (事務局・会計) | 2021年4月～現在 | | 別府祐子 |
| 保育士養成協議会保育研究会委員 | 2021年4月～現在 | | 三川美幸 |

6-2 服飾美術学科

○メディア

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|---------------------------|--------|----------------------------|-----|
| 倉敷ケーブルテレビ特別番組「ふるさと稗田」取材放映 | 12月29日 | 倉敷市立短期大 学、倉敷ケーブ ルテレビ | |

○その他の団体等の委員・役員

| 事 項 | 年 月 日 | 場 所 等 | 氏名等 |
|---------------------------------------|---------------------|-------|-------|
| 日本衣服学会 幹事 | 2016年4月～現在 | | 佐藤希代子 |
| 日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 副支部長 | 2017年4月～現在 | | 佐藤希代子 |
| 日本家政学会 被服衛生学部会 幹事 | 2019年4月～現在 | | 佐藤希代子 |
| 公益財団法人中国地域創造研究センター 中国地域質感色感研究会副委員長 | 2019年4月～現在 | | 佐藤希代子 |
| 日本繊維製品消費科学会 諮問委員 | 2019年6月～現在 | | 佐藤希代子 |
| 日本家政学会被服衛生学部会第39回被服衛生学セミナー実行委員長 | 2020年8月～ 2022年3月 | | 佐藤希代子 |
| 公益財団法人政治経済研究所研究員 | 2015年8月～現在 | | 唐澤克樹 |
| 日本家政学会被服材料部会 幹事 | 2008年8月～現在 | | 道明伸幸 |
| 日本繊維機械学会中国支部 支部幹事（事務担当） | 2016年4月～現在 | | 道明伸幸 |
| 日本繊維機械学会賞「論文賞」推薦委員 | 2020年度～現在 | | 道明伸幸 |
| 繊維学会 ATC-6（アジアテキスタイルカンファレンス16）実行委員 | 2022年3月27～29日 | | 道明伸幸 |
| 龍の仕事展実行委員 | 2013年8月～現在 | | 田中孝明 |
| 一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会 SDGs・産地・教育部会執行委員 | 2020年8月～ 2022年3月 | | 田中孝明 |

7 学生の活動

7-1 保育学科

| 事 項 | 月 日 | 場 所 | 団 体 名 |
|--------------------------|--------|---------------|-----------------|
| シグマ・ソサエティ助成金授与式 | 7月28日 | 倉敷市立短期大学 | シグマ・ソサエティ（及川直樹） |
| 倉短ひろば”くららっこ”くらんち実施 | 10月10日 | 親子交流広場”くららっこ” | 子育てカレッジ 実行委員 |
| 倉短ひろば”くららっこ”での活動 | 10月27日 | 親子交流広場”くららっこ” | CCC サークル |
| 倉短ひろば”くららっこ”ハロウィンあそびへの参加 | 10月27日 | 親子交流広場”くららっこ” | 栗原ゼミ |
| 倉敷市立稗田幼稚園での活動 | 10月27日 | 倉敷市立稗田幼稚園 | CCC サークル |
| 絵本を楽しもうの会への参加 | 10月31日 | 溝手ゼミ | 溝手ゼミ |
| 水島児童館 公演 | 12月12日 | 水島児童館 | 倉敷市立短大 子どもの劇場 |
| ライフパーク倉敷 公演 | 12月19日 | ライフパーク倉敷 | 倉敷市立短大 子どもの劇場 |

| | | | |
|--------------------------------|--------|------------------|--------------------------|
| 倉敷支援学校「きらりんタイム」での交流 | 12月22日 | 倉敷支援学校 | 金山・溝手・三川ゼミ |
| 児島児童館 公演 | 12月26日 | 児島児童館 | 倉敷市立短大 子どもの劇場 |
| アルスクらしき親子劇場 玉島文化センター 公演 | 1月16日 | 玉島文化センター | 倉敷市立短大 子どもの劇場 |
| アルスクらしき親子劇場 倉敷市芸文館アイシアター 公演 | 1月23日 | 倉敷市芸文館 アイシアター | 倉敷市立短大 子どもの劇場 |
| こどもの森2022 | 2月12日 | 倉敷市立短期大学 | 保育学科1,2年生・専攻科保育臨床専攻1,2年生 |

7-2 服飾美術学科

| 事 項 | 月 日 | 場 所 | 団 体 名 |
|---|--------------------------------|--------------------|--|
| 専攻科野外展示 | 8月 | 倉敷市立短期大学中庭 | アート演習1・II 履修生5名出品 |
| ‘アパレルソリューションフェア in 児島’ 展示会の見学 | 12月10日 | 倉敷ファッション センター | 服飾美術専攻 11名 |
| 「研究及び事例発表会」研究発表 (日本繊維機械学会中国史部・日本繊維製品消費科学会中四国支部 共催) | 12月17日 | 岡山県立図書館 | ファッション感性 工学ゼミ生 1 名、服飾美術専攻 11名 |
| 倉敷未来プロジェクト 北前船シール・アート | 1月20日 | 筆海児童クラブ | 情報、クリエイション、 地域経済の各ゼミ学生有志 5名 |
| ウェブサイト倉敷市立短期大学卒業・修了制作展 | 2月22日～現在 | 倉敷市立短期大学 | 服飾美術学科・専 攻科服飾美術専攻 |
| 第7回産業お雛さま展／産業お雛さま継続展 | 2月19日～3月13 日／3月17日～4 月3日 | 児島市民交流センター | 全学有志 |
| 卒業制作の学外展示「倉敷市立短期大学服飾美術学 科作品展」 | 3月1日～ 3月31日 | 水島信用金庫 児島南支店ロビー | 服飾美術学科 |

7-3 全学行事

| 事 項 | 月 日 | 場 所 | 団 体 名 |
|-----------------|-----------------|----------|--------------|
| 倉敷市立短期大学デニムウィーク | 10月4日～10月8 日 | 倉敷市立短期大学 | 全学生、全教職 員 |

5. 教員の主要業績
（1）保育学科

金山 和彦 (KANAYAMA Kazuhiko) 保育学科/専攻科保育臨床専攻 教授
専門分野 幼児造形・美術教育 研究領域 幼児造形・美術教育・絵画制作研究

(研究内容 親子のための工作ワークショップ実践研究、水彩画制作、現代美術と児童美術、劇遊びのための舞台装置製作、その他、倉敷市内各所にて工作遊び、小学生恐竜絵画教室の開催)

I 研究業績

[学術論文]

- ・「1950年代日本美術における児童美術への憧憬—『具体美術協会』を取り巻く円環をカラージュ風に—」、倉敷市立短期大学研究紀要第65号、(単著)2022年3月25日

[学会発表]

- ・(ポスター発表)「童詩雑誌『きりん』にみられる具体美術協会作家の関わりについて～時代区分の試みから～」(単)、第6回日本保育者養成教育学会研究大会、2022年3月6日、日本女子大学

[作品・デザイン]

- ・冊子デザイン(冊子表紙、フライヤー)『日本乳幼児教育学会第31回研究大会』2021年12月

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

- ・保育学科:「幼児と表現」「幼児と造形表現」「表現の指導法」「造形表現の指導法」「総合演習」
- ・専攻科保育臨床専攻:「幼児の造形遊び演習」「造形指導法特別演習」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市公民館等運営審議会副会長、ライフパーク倉敷、2014年度～2015年度、2017年度～現在に至る
- ・倉敷未来プロジェクト実行委員会委員 2017年度～現在に至る
- ・倉敷支援学校支援地域本部実行委員会委員 2017年度～現在に至る
- ・絵画団体大潮会(支部長、事務局、東京本部審査員)

[講演・指導・助言等]

(審査)1998年～現在に至る

- ・「岡山県歯科保健図画ポスターコンクール」審査・表彰 岡山県歯科医師会 2021年8月26日、12月18日(研修)
- ・令和3年度倉敷市幼稚園教諭免許更新講習講座講師「領域表現」10月2日、くらしき健康福祉プラザ 倉敷市保健福祉局子ども未来部保育・幼稚園支援室主催
- ・令和3年度倉敷市保育士・保育所支援センター 実技研修会、指導講師、12月17日 倉敷市保健福祉局子ども未来部保育・幼稚園支援室主催

- ・令和3年度保育士試験準備研修・幼稚園教員資格認定試験準備研修、保育実習理論（造形表現）講座担当 ライフパーク倉敷 2022年3月12日 倉敷市保健福祉局子ども未来部保育・幼稚園支援室主催

（講演・指導助言）

- ・児童館研修「児童健全育成活動指導者研修会」、くらしき健康福祉プラザ、2021年7月6日
- ・茶屋町公民館講座「自分色のティラノサウルスをつくろう」、指導援助、茶屋町公民館、2021年7月31日
- ・「リサイクルのポスターを描こう～大学の先生による絵画教室～」指導講師、2019年8月2日、倉敷市環境リサイクル局児島環境センター
- ・倉敷市連島公民館「夏休みふれあい体験講座 恐竜を描こう！」絵画指導講師、2021年8月7日
- ・筆海児童クラブ「絵画教室」2020年8月10日、「北前船工作」17日
- ・水島会館夏の講座「小学生恐竜絵画教室」2020年8月12日 水島会館
- ・岡山県私立幼稚園連盟新規採用教員研修会「褒められ体験をしてみよう！」、指導講師、2021年（オンデマンドにて資料提供）8月20日提出
- ・工作講座指導『秋のこども芸術体験』イオンモール倉敷ショッピングセンター、2021年9月18日
- ・倉敷支援学校における「キラリンタイム」交流活動、10月13日、11月17日、12月22日
- ・くらしき市民講座「自分色のティラノサウルスをつくろう」、指導援助、ライフパーク倉敷、2021年10月16日
- ・倉敷未来プロジェクト「下津井地区における学生活動」、筆海児童クラブ、11月20日、12月3日、2月5日

（学生との協同活動）

- ・真備福祉プラザにおける作品展示 2021年9月21日～2022年3月31日 絵画作品の展示

木戸 啓子 (KIDO Keiko) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 教授
専門分野 保育者のキャリア発達

I 研究業績

[学会発表]

- ・課題別セッションⅡ短期大学の現在を確認する－教育制度研究者による認識を中心に－、日本教育制度学会第28回大会、オンライン、2021年11月21日(共同)(提案者：内山絵美子、木戸啓子、田口康明、垂見直樹、企画者：沖 清豪、木岡一明)

[学術論文]

- ・「保育者養成における防災教育に関する実践研究」倉敷市立短期大学、『倉敷市立短期大学研究紀要』第65号掲載予定、2022年2月(代表執筆者：平岡敦子) 査読無し

[研究助成]

- ・2021年度全国保育士養成協議会学術研究助成事業「保育士養成カリキュラムにおける多様性理解に関する調査研究」(研究代表者：大庭三枝、福山市立大学)
- ・令和3年度倉敷市立短期大学共同研究「コロナ禍における保育実習生の学びの検討」、(共同研究者：別府祐子)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：幼児と人間関係、人間関係の指導法、幼児教育課程論、保育実習Ⅰ(1)、保育実習Ⅱ、保育実習法Ⅰ・Ⅱ、保育・教職実践演習、総合演習

専攻科：親子支援演習

2 他大学における主な授業科目

- ・倉敷看護専門学校：教育学(3年課程)
- ・福山市立大学：保育内容総論(教育学部)

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市子ども・子育て支援審議会会長(2019年4月～現在)
- ・岡山県保育士養成協議会保育実習委員会委員(2021年4月～現在)

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年新規採用保育教育職員研修、ライフパーク倉敷(2021年5月13日、2022年1月6日)
- ・倉敷市幼稚園教諭免許更新講習講師「学習指導要領の改訂の動向等」、ライフパーク倉敷・くらしき健康福祉プラザ(2021年7月31日、11月21日)
- ・備前市保育協議会実践保育研修部会・備前市就学前教育研究会実践保育研修部会公開保育、備前市立伊里認定こども園(2021年9月2日)
- ・備前市保育協議会実践保育研修部会・備前市就学前教育研究会実践保育研修部会公開保育、備前市西鶴山保育園(2021年10月19日)
- ・令和3年度岡山市保育協議会第8ブロック研究委員会、南ふれあいセンター(2021年10月28日)

- ・おこやま高梁川流域倉敷市大学連携講座「『非認知的能力』を育む！乳幼児期のかかわり方」、ライフパーク倉敷（2021年11月6日）
- ・備前市保育協議会実践保育研修部会・備前市就学前教育研究会実践保育研修部会公開保育、備前市立日生認定こども園（2021年11月26日）
- ・令和3年度厚生労働省主催中堅主任保育士研修、ライブ配信（2022年1月20日）
- ・JICA 課題別研修「乳幼児ケアと就学前教育（アジア）」講義名：「教育課程と指導計画、評価」ライブ配信（2022年1月27日）
- ・令和3年度備前市実践保育部会報告会、備前市立伊部認定こども園（2022年3月19日）

[その他]

- ・日本乳幼児教育学会第31回大会実行委員会委員、福山市立大学（2021年12月18日・19日）

小久保 圭一郎 (KOKUBO keiichiro) 保育学科／専攻科保育臨床専攻 教授
専門分野 保育学、幼児教育学

I 研究業績

[学会発表]

- ・自主シンポジウム絵本作家が抱く子ども観と保育学生の絵本選び—絵本の読み聞かせに役立てるために—、日本保育学会第74回大会、2021年5月26日(共同)(企画趣旨・コーディネータ:田中卓也、指定討論者:小島千恵子、司会:谷原舞、発表者:岡野聡子、伊崎一夫、小久保圭一郎、加藤緑、中島眞吾、小川知晶、山梨有子)

[教科書]

- ・基礎から学べる保育内容(環境)ワークブック、あいり出版、2021年10月(共著)(編者:田中卓也・岡野聡子・藤井伊津子・橋爪けい子・木本有香・小久保圭一郎、著者:田中卓也、岡野聡子、藤井伊津子、橋爪けい子、木本有香、小久保圭一郎、木戸啓絵、桐生明子、香曾我部琢、小森谷一朗、郷家史芸、浅見優哉、福田篤子、加藤緑、栢清美、北澤明子、五十嵐淳子、伊藤能之、関容子、増田吹子、日隈美代子、塚越亜希子、佐々木由美子、中澤幸子、川村高弘)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科: 保育原理、教育原理、保育者論、教育の制度と社会、教育実習法、保育・教職実践演習、教育実習

専攻科: 子どもの人権教育論、教育の思想と歴史、比較教育論、特別研究

2 他大学における主な授業科目

- ・東京家政大学大学院: 保育史特論(人間生活学総合研究科)

III 社会活動

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年度玉野市保育研究推進委員会助言者(定期)
- ・令和3年度千葉市保育の質向上検討会議助言者(定期)

[その他]

- ・幼稚園教諭状免許更新講習 講師(「教育の最新事情」担当)
- ・保育市試験準備研修会 講師(「保育原理」「教育原理」担当)
- ・千葉市保育士等キャリアアップ研修 講師(「教育の最新事情」担当)

眞次 浩司 (MATSUGU Koji) 保育学科/専攻科 (保育臨床専攻) 教授
専門分野 障がい児の人間学、臨床教育学、臨床哲学

I 研究業績

[学術論文]

- ・単著 (2021) 「保育の人間学的研究－親の愛と徳に焦点をあてて－」『倉敷市立短期大学研究紀要』第 65 号、全 10 頁。

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：特別支援教育、障がい児保育（通年）、子育て支援、総合演習（通年）

専攻科：特別支援教育特論、子育て支援実習（通年）、子育て支援特論、障がい児保育特論特別研究Ⅰ（通年）、特別研究Ⅱ（通年）

[本学における課外活動の指導など]

- ・倉敷市立短期大学学生会

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市教育委員会「特別支援教育専門家派遣事業」特別支援教育専門家スタッフ（2015 年度～現在に至る）
- ・岡山県立鷺羽高等学校学校評議員（2018 年 4 月～現在に至る）
- ・倉敷市男女共同参画審議会会長（2019 年 4 月～現在に至る）
- ・倉敷市児島地区要保護児童対策地域協議会委員（2021 年 4 月～現在に至る）

[講演・指導・助言等]

- ・倉敷市保育・幼稚園課「障がい児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー（2013 年度～現在に至る）
- ・倉敷市子育て支援センター「親子ふれあい教室」アドバイザー（2013 年度～現在に至る）
- ・倉敷市子育て支援センター「子育て支援拠点研修会－保護者支援について－」講師（2021 年 9 月 8 日）
- ・倉敷市保育・幼稚園課「令和 3 年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習」講師（2021 年 11 月 3 日）
- ・倉敷市保護司会「保護司会自主研修」講師（2021 年 12 月 14 日）

溝手 恵里 (MIZOTE Eri) 保育学科/専攻科保育臨床専攻 教授
児童文化学

I 研究業績

[学会発表]

- ・「表現」を通して豊かな感性を育む ―物語から広がる劇的活動―、(共)、日本保育学会第 74 回大会 (ポスター発表)、2021 年 5 月

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

(本科) 言葉の指導法、劇表現の指導法、幼児と言葉、幼児と表現、児童文化学、総合演習
(専攻科) 児童文化学特論、幼児の劇あそび演習、劇指導法特別演習、特別研究 I・II

2 他大学における主な授業科目

美作大学児童学科：児童文化学概論

[本学における課外活動の指導など]

「倉敷市立短大子どもの劇場」における幼児向演劇公演の指導、演出

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷教育センター運営委員会委員 (2016～現在)

[講演・指導・助言等]

- ・令和 3 年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「選択領域・言葉」、2021 年 10 月 2 日、ライフパーク倉敷

栗原 典子 (KURIHARA Noriko) 保育学科/専攻科 (保育臨床専攻) 准教授
専門分野 応用言語学・英語教授法

I 研究業績

特記事項なし

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科： 英語Ⅰ(コミュニケーション)、英語Ⅱ(コミュニケーション)、英語Ⅲ、
英語Ⅳ、文学、総合演習

専攻科： 専門英語文献講読、幼児の国際理解演習、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ

2 他大学における主な授業科目

- ・兵庫県立大学 (工学部、環境人間学部) : Writing 1、Writing 2、Reading & Discussion 1、
Reading & Discussion 2

[本学における課外活動の指導など]

- ・C.C.C. (Cross Cultural Communication)部 ハロウィーン行事 (10月23日) 稗田幼稚園、倉敷市立短期大学くらっこ広場
- ・2021 オンライン幼児教育海外研修企画および実施(保育学会・保育臨床専攻科) (2月18日) 倉敷市立短期大学 301 教室 : アメリカ合衆国ミズーリ立大学カンザスシティ校

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・TESOL Journal (国際英語教師学会学会誌) 査読委員
- ・大学英語教育学会(JACET) 大学英語教育学会賞・学術出版物選考委員会選考委員
- ・Osaka JALT (全国言語教育学会大阪支部会報) 査読委員
- ・第4回倉敷市長杯子どもサミット英語スピーチ大会審査委員、倉敷市庁舎小会議室(2021年10月16日に審査、スピーチ大会はオンデマンドYouTubeで配信)

[ワークショップ]

- ・なし

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「幼児の異文化理解教育」講師
くらしき健康福祉プラザ 201 研修室 (2021年11月13日)

[その他]

- ・なし

長檜 涼子 (NAGARO Ryoko) 保育学科 准教授
専門分野 発達心理学・保育・幼児教育

I 研究業績

特記事項なし

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：発達心理学Ⅰ、発達心理学Ⅱ、教育相談、幼児理解の理論と方法、保育実習Ⅰ（２）、
保育実習Ⅲ、保育実習法Ⅰ、保育実習法Ⅲ、保育・教職実践演習、総合演習
専攻科：発達心理学特論、教育相談特論、保育・教育臨床心理学実践特論、特別研究Ⅰ、
特別研究Ⅱ

2 他大学における主な授業科目

・学校法人中国学園 中国短期大学において、「子ども家庭支援の心理学」担当

[本学における課外活動の指導など] 特記事項なし

III 社会活動

[審議会・委員会等]

・倉敷市社会福祉審議会委員（2021年4月～現在に至る）

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習 講師（担当：教育の最新事情）、
ライフパーク倉敷（2021年7月17日、12月5日）
- ・令和3年度倉敷市立短期大学公開講座 講師
『乳幼児の発達とコミュニケーション』、倉敷市立短期大学（2021年11月25日）
- ・令和3年度保育士試験準備研修会 講師（担当：保育の心理学）
ライフパーク倉敷（2022年1月22日）
- ・倉敷市保育・幼稚園課「特別支援児保育アドバイザー派遣事業」アドバイザー（2019年4月～
現在に至る）

[その他]

- ・2級愛玩動物飼養管理士（公益社団法人日本愛玩動物協会）取得
- ・日本愛玩動物協会 会員
- ・日本心理学会 会員
- ・日本発達心理学会 会員
- ・日本感情心理学会 会員
- ・日本保育学会 会員
- ・日本乳幼児教育学会 会員
- ・日本子ども社会学会 会員

平岡 敦子 (HIRAOKA Atsuko) 保育学科/保育臨床専攻 准教授
専門分野 助産学・保健学

I 研究業績

[学術論文]

- ・「保育者養成における防災教育に関する実践研究」、『倉敷市立短期大学研究紀要』、第 64 号、2022 年（共著）
- ・「豪雨災害被災地における子育て支援に関する研究—子育てをめぐる労働配分に着目して—」；地域安全学会論文集 No. 39、阪本真由美・平岡敦子・小山真紀・松多信尚・原耕平、2022 年（共著）、査読あり

[その他]

防災研修テキスト

- ・「災害時の子育て 平成 30 年 7 月豪雨災害実体験からのヒント 岡山県倉敷市真備町」、災害と子育て研究会、2021 年 9 月（共著）
- ・「平成 30 年 7 月西日本防雨・倉敷市真備町岡田地区災害検証 岡田を災害に強いまちにその 2 『生きる』水害編」、倉敷市真備町岡田地区まちづくり協議会等、2021.12（共著）
- ・「平成 30 年 7 月豪雨災害真備町商工復興の記録『復興するまちの力』」、倉敷市真備町岡田地区まちづくり協議会等、2021 年 12 月（共著）

II 教育活動

[学科役割]

本科 2 年生担任

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：子どもの保健、子どもの健康と安全、乳児保育Ⅰ、幼児と健康、発達心理学Ⅱ、総合演習、保育教職実践演習

専攻科：乳児保育特論、小児の看護と保育、特別研究

[本学における課外活動の指導など]

- ・食育サークル
- ・犯罪被害者支援ボランティアサークル「にじ彩」

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市地域福祉基金運営委員会 委員（2015 年度～現在）
- ・倉敷市国民健康保険運営委員会 副議長（2016 年度～現在）
- ・公開講座委員会 委員（2019 年度～現在）
- ・国際交流委員会 委員（2019 年度～現座）
- ・キャリア支援委員会 委員（2021 年度）
- ・教務委員会 委員（2021 年度）

[講演・指導・助言等]

- ・岡山県警察本部犯罪被害者支援室「あした彩」活動（交通事故被害者遺族者支援のための人形劇活動）に関する助言
- ・倉敷市真備町まちづくり協議会防災対策（避難所運営）及び復興冊子作成に関する助言・協力
- ・令和3年度倉敷市幼稚園免許状更新講習、倉敷市保育・幼稚園課、ライフパーク倉敷、（2021年10月16日）
- ・倉敷市子育て支援拠点研修会「防災の話」講師、くらしき健康福祉プラザ子育て支援センター（オンライン開催）、（2021年6月25日）
- ・倉敷♪地域で子育て応援講座「家族で考える産前産後のメンタルヘルス」講座（一般向け講座）、くらしき健康福祉プラザ子育て支援センター、（2021年11月6日）
- ・倉敷♪地域で子育て応援講座「家族で考える産前産後のメンタルヘルス」講座（支援者講座）、くらしき健康福祉プラザ子育て支援センター、（2021年11月26日）
- ・みえ市民活動ボランティアセンター「コーヒー寄付金」活用事業第1回【子ども×災害×地域】分野を超えオンラインでつながる研修交流会～「災害時の子育て」をヒントに～、特定非営利活動法人みえ防災市民会議（オンライン開催）、（2021年8月20日）
- ・倉敷市真備町岡田地区地域防災計画・研修会アドバイザー、倉敷市真備町岡田地区まちづくり協議会、（2021年8月～）

[その他]

- ・子育てカレッジ委員会 親子交流ひろば部会担当委員（2016年度～2021年度）
- ・女性と子どもの安全のための支援教育センター 会員
- ・日本保育保健協議会 会員
- ・日本保育学会 会員
- ・日本母性衛生学会 会員
- ・岡山県母性衛生学会 会員
- ・日本家族看護学会 会員
- ・日本災害看護学会 会員
- ・日本助産学会 会員、日本助産学科誌専任査読者（2021年～）
- ・性暴力被害者支援ネットワーク・はるねっと 代表（2013年～現在）
- ・平成30年豪雨災害地域復興支援活動（災害体験検証および防災研修用テキスト作成、地区防災計画作成活動支援など）

三川 美幸 (MIKAWA Miyuki) 保育学科/保育臨床専攻 准教授
専門分野 音楽・音楽療法

I 研究業績

[著書]

・「第10章第1節：保育における楽器遊びの意義と目的」、石川玲子編著、『表現者を育てるための保育内容「音楽表現」：音遊びから音楽表現活動へ』（3刷）、教育情報出版、pp.109-110（改訂）（共著）

[学術論文]

・「うたあそびによる表現の支援についての一考察：音楽療法の視点から」『倉敷市立短期大学研究紀要』、第65号（単著）（pp.29-37）

[報告書]

「語りと音楽に関する研究3」『倉敷市立短期大学研究紀要』、第65号（共著）（p.107）

[研究助成]

・倉敷市立短期大学共同研究費、「子どもの文化財と音楽表現に関する研究」、2021年～2022年度（研究代表者）倉敷市立短期大学

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科： 幼児と歌唱表現Ⅰ、幼児と歌唱表現Ⅱ、 幼児と表現、教職実践演習、総合演習

専攻科： 子どもの音楽療法、特別研究Ⅰ・Ⅱ

[本学における課外活動の指導など]

- ・音楽サークル「ピアニッシモ」顧問
- ・専攻科担任（2020年度～2021年度）
- ・大学改革支援・学位授与機構申請担当者（2020年度～2021年度）
- ・倉敷支援学校「きらりんタイム」での交流：「クリスマスミニコンサート」の指導

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市立短期大学子育てカレッジ実行委員（2011年～）
- ・倉敷市「特別支援児保育アドバイザー派遣事業」、アドバイザー（2016年～）（令和3年度6回）
- ・日本音楽療法学会音楽療法士資格必修講習会講師（2014年～）
- ・倉敷市障がい者親善大使交流事業委員（2010年～）（令和3年度派遣引率者業務については次年度以降へ延期）
- ・中部日米協会会員
- ・保育士養成協議会保育士養成研究会委員（2019年、2021年～）

[ワークショップ・演奏会]

- ・倉敷市内児童発達支援センター、「うたとどうぶつ」「クリスマスミニコンサート」（2021年11月1日、12月17日）
- ・倉敷市内児童館「親子音楽あそび（令和3年度10回）」

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年度倉敷市大学連携講座「魅力いっぱいわらべうた・手遊び」講師、ライフパーク倉敷（2021年11月23日、オンライン配信1月7日～13日）
- ・令和3年度倉敷市保育士資格準備講座「保育実習理論：音楽表現（実技）」講師、ライフパーク倉敷（2021年12月4日）
- ・令和3年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「音楽表現（演習）」講師、ライフパーク倉敷（2021年12月11日）

及川 直樹 (OIKAWA Naoki) 保育学科/専攻科保育臨床専攻 講師
専門分野 幼児体育・発育発達

I 研究業績

[学術論文]

- ・「地域の親子に対する運動遊びを中心とした「親子ふれあいパーク」の意義―活動に対する保護者の認識に基づいて―」、『倉敷市立短期大学紀要』、第 65 号、2022 年 3 月 (単著)、査読無

[学会発表]

- ・「地域の親子に対する運動遊びを中心とした「親子ふれあいパーク」の意義 (2) 保護者の認識をもとに」、日本保育学会第 74 回大会、富山大学、2021 年 5 月 16 日 (単独)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：健康科学概論、スポーツ、健康の指導法、表現の指導法、幼児と健康、幼児と表現、教育実習、保育・教職実践演習、総合演習

専攻科：スポーツ 1、スポーツ 2、幼児の身体・運動遊び演習、身体・運動指導法特別演習、幼稚園体験活動、特別研究 I、特別研究 II

[本学における課外活動の指導など]

- ・運動体験部
- ・倉敷市立短期大学シグマ・ソサエティ

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市子どもセンター協議会委員 (2021 年度)
- ・くらしき幼児教育ネットワーク委員 (2021 年度)

[講演・指導・助言等]

- ・倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習「領域 健康」分野講師、ライフパーク倉敷中ホール (2021 年 10 月 16 日)
- ・倉敷市新規採用保育教育職員研修講師、くらしき健康福祉プラザ体育館 (2021 年 12 月 24 日)

別府 祐子 (BEPPU Yuko) 保育学科／専攻科 (保育臨床専攻) 講師
音楽教育学

I 研究業績

[学会発表]

- ・藤山あやか・山川智馨・別府祐子・久光明美・安藤千秋「0歳児から5歳児のあそび歌選曲－出版に向けての検討－」令和3年度全国大学音楽教育学会中・四国学会研究会、2021年10月9日、オンライン、共同、分析の一部を担当
- ・別府祐子「他者との関わりの中で音楽性が果たす役割－0歳児クラスの子ども同士の関わりからの検討－」2021年度 日本音楽教育学会中国四国地区例会、2022年3月20日、単独

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：幼児と器楽表現Ⅰ、幼児と器楽表現Ⅱ、表現の指導法、音楽表現の指導法、総合演習

専攻科：音楽指導法特別演習Ⅰ、音楽指導法特別演習Ⅱ、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ

2 他大学における主な授業科目

なし

[本学における課外活動の指導など]

- ・アカペラサークル「くらら」

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・岡山県保育士養成協議会保育実習委員会委員 (2017年4月1日～現在)
- ・倉敷市大学連携福祉推進事業実行委員会委員 (2018年6月1日～現在)

[講演・指導・助言等]

- ・令和3年度保育士試験準備研修会講師、「保育実習理論 (音楽表現)」、2021年11月23日、ライフパーク倉敷
- ・令和3年度倉敷市幼稚園教諭免許状更新講習講師、「音楽表現」、2021年12月11日、ライフパーク倉敷

[その他]

- ・全国大学音楽教育学会中・四国地区学会役員 (事務局・会計)

5. 教員の主要業績
（2）服飾美術学科

乾 真理子 (INUI Mariko) 服飾美術学科／専攻科(服飾美術専攻) 教授
専門分野 被服構成学・被服心理学・被服衛生学

I 研究業績

- ・ 着装における『なりたい自分・なりたくない自分』－被服行動と友人関係との関連－
令和3年8月 日本社会心理学会 第六十二回大会 発表

II 教育活動

[担当科目]

本 科： 服飾造形論・服飾造形実習Ⅰ・服飾造形実習Ⅱ・服飾造形実習Ⅳ・
パターンメイキング (CAD) Ⅰ・パターンメイキング (CAD) Ⅱ・
生活デザイン総論・インターンシップⅠ・インターンシップⅡ・課題研究・卒業研究
専攻科： 生活文化環境論・パターンメイキング論・服飾造形実技Ⅱ・アパレル産業研修・
特別研究

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・ 日本家政学会 被服衛生学部会 幹事 2021～現在
- ・ 日本家政学会被服衛生学部会第39回被服衛生学セミナー実行委員 2021

岩崎 之勇 (IWASAKI Yukio) 服飾美術学科／専攻科(服飾美術専攻) 教授
専門分野 マーケティング・経営学・流通論・ブランド論

I 研究業績

[産学共同研究]

- ・令和3年度倉敷市産学共同研究
「地元大学と地元企業の連携による人材育成と地元就職に関する研究」
2021年4月1日～2022年3月31日 児島商工会議所(共)

II 教育活動

[担当科目]

- 1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目
本 科：経営学入門、マーケティング論、マーケティング戦略論、
消費者調査法、消費者行動論、ファッションビジネス、課題研究、
卒業研究、その他オムニバス授業
専攻科：流通論、ブランド論、特別研究、その他オムニバス授業
- 2 他大学における主な授業科目
・立命館大学大学院 MOT 研究科：特殊講義「知財情報工学」
特殊研究「定性分析」

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・2021年度倉敷未来プロジェクト実行委員会委員
- ・地域の宝(魅力)新聞コンテスト審査会審査委員
- ・倉敷市市民企画提案事業審議会委員
- ・倉敷ファッションフロンティア実行委員会委員代行
- ・倉敷翔南高等学校評議員会委員

大原 啓市 (OHARA Keiichi) 服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 教授
専門分野 物性理論・情報処理教育・数学教育

I 研究業績

[学術論文]

- ・「新型コロナウイルス感染症下における Google Workspace for Education の運用」『倉敷市立短期大学研究紀要』第 65 号 2022 年 3 月 (単著)
- ・「Adobe Creative Cloud と WordPress.com による情報処理教育」『倉敷市立短期大学研究紀要』第 65 号 2022 年 3 月 (単著)

II 教育活動

[担当科目]

- ・倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目
本 科：情報処理演習 I・II、数学、ビジネス基礎、情報機器の操作 I・II、
アパレル総論、アパレル企業実習、インターンシップ I、生活デザイン総論、
卒業研究
専攻科：情報処理論、アパレル産業研修、生活文化環境論
- ・他大学における主な授業科目
倉敷看護専門学校：情報科学

III 社会活動

[委員等]

- ・鷺羽山・下津井まちづくり委員会副委員長 (2018 年～現在)

上村 晴彦 (UEMURA Haruhiko) 服飾美術学科／服飾美術専攻 准教授
専門分野 衣服論・身体論・芸術学・生態心理学

I 研究業績

[衣服デザイン・企画・展示]

- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」、84・広島、2021年5月21日～29日（共）
- ・「日用の衣服と布製品の企画・展示」、季の雲・滋賀、2021年10月23日～31日（共）

[出展]

- ・「オルタナティブ！ 小池一子展 アートとデザインのやわらかな運動」関連展示「アーカイブティック」出展、アーツ千代田 3331・東京、2022年1月22日～3月21日（共）

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

- 本 科：クリエイション論、クリエイション演習、服飾芸術総論、
ライフスタイルプロダクト演習、アパレル企業実習、卒業研究
- 専攻科：生活文化環境論、生活情報論、衣服論、アパレル産業研修、
ライフプロダクト演習Ⅰ、ライフプロダクト演習Ⅱ、特別研究

佐藤 希代子 (SATO Kiyoko)
専門分野 被服衛生

服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 准教授

I 研究業績

[学術論文]

- ・「ナイロンデニムの付加価値のある活用方法についてー平成 31 年度倉敷市産学共同研究についてー」倉敷市立短期大学研究紀要 第 65 号 2022 (共著・査読なし)

[報告書]

- ・「衣服の快適性について 1ーブラウスシャツについてー」(令和 2 年度倉敷市共同研究報告書) 倉敷市立短期大学研究紀要 第 65 号 2022 (共著)

[学会発表]

- ・「レディース用リクルートスーツの活動性向上への提案」日本衣服学会第 72 回 (令和 3 年度) 年次大会、2021 (単独)
- ・「ベントの有無による学生服の快適性への影響」日本繊維機械学会中国支部・日本繊維製品消費科学会中四国支部 令和 3 年度研究及び事例発表会、2021 (共同)

[研究助成]

- ・「衣服の快適性について」、倉敷市共同研究費助成研究、2021 (共同)

[産学共同研究]

- ・「制服に関する研究」、2009～現在 (共同：菅公学生服株式会社)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

- 本 科：生活デザイン総論、服飾人間環境学、服飾人間環境学実験、服飾人間工学、服飾管理学、服飾管理学実験、インターンシップ I・II、課題研究、卒業研究
- 専攻科：生活文化環境論、被服生理学、被服生理学実験、被服衛生学、
アパレル産業研修、特別研究

2 他大学における主な授業科目

- ・関西福祉大学 発達教育学部 児童教育学科：家庭
- ・兵庫教育大学 教育学部 初等教育教員養成課程：被服学 I
- ・くらしき作陽大学 食文化学部 現代食文化学科：被服学概論、被服製作実習 I・II

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・日本衣服学会 幹事 2016～現在
- ・日本繊維製品消費科学会 中・四国支部 副支部長 2017～現在
- ・日本繊維製品消費科学会 諮問委員 2019～現在

- ・日本家政学会 被服衛生学部会 幹事 2019～現在
- ・公益財団法人中国地域創造研究センター 中国地域質感色感研究会副委員長 2019～現在
- ・日本家政学会被服衛生学部会第39回被服衛生学セミナー実行委員長 2021

[講演・指導・助言等]

- ・化粧用コットンの開発に関する指導・助言 2021～現在（株式会社サンヨーコーポレーション、広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー）

田中 孝明 (TANAKA Takaaki) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 准教授
専門分野 テキスタイルアート・テキスタイルデザイン

I 研究業績

[企画展出展]

- ・「ファイバーアートの15人」、2021年8月3日～15日、京都文化博物館5階ギャラリー（京都）（共）
- ・「Asia-Europe 5」、2021年9月30日～2022年1月9日、Kouvola Art Museum Poikilo（フィンランド）／2022年2月19日～5月29日、Manufacture Museum（フランス）
- ・「Washi Transformed: New Expressions in Japanese Paper」、2021年10月10日～2022年1月2日、Allentown Art Museum（USA）／2022年1月28日～5月15日、Longmont Museum（USA）

[報告書]

- ・「繊維を活用したデザイン研究1」倉敷市立短期大学共同研究報告、2021年3月、倉敷市立短期大学研究紀要第65号、（共著）

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：テキスタイルデザインⅠ・Ⅱ、染織Ⅰ・Ⅱ、染色、生活デザイン総論、アパレル企業実習、課題研究、卒業研究

専攻科：生活文化環境論、テキスタイルデザイン演習Ⅰ・Ⅱ、テキスタイルデザイン論、工芸染織、染色実習、アパレル 産業研修、特別研究

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・NPO 法人国際テキスタイルネットワークジャパン会員（2007年～現在）
- ・一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会会員（2012年～現在）
- ・龍の仕事展実行委員（2013年8月～現在）
- ・一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会 SDGs・産地・教育部会執行委員（2020年8月～2022年3月）

[学外出品作品指導]

- ・「第7回産業お雛さま展／産業お雛さま継続展」への服飾美術学科・服飾美術専攻学生の作品出品指導、児島市民交流センター主催、2月19日～3月13日／3月17日～4月3日、児島市民交流センター
- ・水島信用金庫児島南支店「倉敷市立短期大学服飾美術学科作品展」への服飾美術学科学生の作品出品指導、3月1日～31日、水島信用金庫児島南支店ロビー

趙 採沃 (Cho ChaioK) 服飾美術学科／専攻科服飾美術専攻 准教授
専門分野 現代アート 芸術造形論 身体芸術

I 研究業績

[論文]

- ・ Characteristics of the Gutai' s Art in the Early Stage - Focused on formerly known as Zero Group (査読付き)、韓国基礎造形学会学会誌 Vol22、no4、pp367-388、令和3年9月、単著。
- ・ 具体美術協会の初期における美術の特性—1955年～1957年を中心に(査読付き)、環境芸術学会『環境芸術』27、環境芸術学会、令和4年5月発刊予定、単著。
- ・ 日本現代美術におけるインスタレーション—具体美術協会の野外展を中心に—、2021 倉敷市立短期大学紀要、令和4年3月発刊予定、単著

[学会発表]

- ・ 具体美術協会の美術の特性—田中敦子を中心に、環境芸術学科口頭発表、2021 春環境芸術学会大会、令和3年5月16日、単著、Zoom.
- ・ 作品《LINK LINK LINK》360° View および口頭発表、環境芸術学会第22回大会、「アート360° - 新しい情報発信 -」、令和3年12月12日、単著、Zoom。

[展示・企画]

- ・ 《Flat》、< JALLA 展 >、令和3年8月11日～16日、横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室 JAALA 美術家会議、全室、単著(出品)。

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：モードデッサンⅠ・Ⅱ、アート造形技法演習Ⅰ・Ⅱ、
生活デザイン総論、現代アート&デザイン史、課題研究、卒業研究、
インターンシップⅠ・Ⅱ

専攻科：アート演習Ⅰ・Ⅱ、アート&メディア論、生活文化環境論、特別研究
アパレル産業研修

2 他大学における主な授業科目

- ・ なし

III 社会活動

[講演・指導・助言等]

- ・ 倉敷市大学携講座、「倉敷を描く」、令和3年10月7日、ライフパーク倉敷
- ・ 康森環境研究院 環境デザイン部門諮問委員 (平成31年3月～現在)

松内 紀之 (MATSUUCHI Noriyuki) 服飾美術学科/服飾美術専攻 准教授
専門分野 工業意匠学・インテリアデザイン

I 研究業績

[学術論文]

- ・北部九州にみる山笠山台のハッ文字（査読付）、アジアデザイン文化学会論文集 第15巻 pp.140～147、2021年10月、（単）

[口頭発表]

- ・水島臨海鉄道高架側道沿い屋外彫刻物群の存続に向けて、九州都市学会2021年度例会、2021年6月（共）

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：基礎デザイン、表現演習、空間デザイン演習、店舗空間演出演習、ディスプレイデザイン演習、生活デザイン総論、アパレル企業実習、インターンシップⅠ・Ⅱ、課題研究、卒業研究

専攻科：生活文化環境論、立体制作Ⅰ・Ⅱ、造形表現、特別研究

[本学における課外活動の指導など]

- ・茶道部顧問

III 社会活動

[学会役員・委員会等]

- ・九州都市学会 理事 2021～

唐澤 克樹 (KARASAWA Katsuki) 服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 講師
専門分野 地域経済論、中小企業論

I 研究業績

[学術論文]

- ・「地場産業研究の視点についての考察」、倉敷市立短期大学『倉敷市立短期大学紀要』第65号、2022年3月、単著
- ・「大学生における中小企業のイメージー 2021年度アンケート調査からー」倉敷市立短期大学『倉敷市立短期大学紀要』第65号、2022年3月、共著

[報告書]

- ・「西日本豪雨における中小企業・小規模企業に対する支援策」、岡山県自治体問題研究所、『住民と自治 岡山版』、303号、2021年12月、pp.12-16、単著
- ・「小規模企業における事業再建と支援策の意義と課題」、岡山県自治体問題研究所、『災害防止研究報告書(仮)』、2022年3月、岡山県自治体問題研究所災害防止政策研究会、単著

[学会発表]

- ・「小規模企業における生活再建と事業継続ー西日本豪雨の被災地を事例として」、地域活性学会第13回研究大会、地域活性学会、2021年9月12日、開催場所：Zoom

[産学共同研究]

- ・「地元大学と地元企業の連携による人材育成と地元就職に関する研究」児島商工会議所
- ・「真田紐が児島で生産されるようになった歴史的背景に関する調査研究」本織物有限会社

II 教育活動

[担当科目]

本 科：生活デザイン総論、アパレル総論、ビジネス基礎、経済学入門、基礎経済学、地域業論、まちづくり論、経済政策論、インターンシップ I、インターンシップ II、課題研究、卒業研究
専攻科：生活文化環境論、情報処理論、地域経済論、繊維・ファッション産業論、アパレル産業研修、特別研究

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・倉敷市都市景観審議会委員

[講演・指導・助言等]

- ・岡山県立岡山芳泉高等学校における出張授業「岡山県の地域産業を考える」、授業日：2021年11月13日、開催場所：岡山県立岡山芳泉高等学校

[その他]

- ・倉敷未来プロジェクト「北前船に関する取り組み」(学生による北前船・下津井クイズ、子どもと大学生と一緒に北前船シール・アート制作)

武永 佳奈 (TAKENAGA Yoshina) 服飾美術学科/専攻科服飾美術専攻 講師
専門分野 ファッションデザイン・ファッション造形・被服構成学・サービスデザイン

I 研究業績

[学術論文]

- ・「地域繊維産業と連携した持続可能な地域人材育成プログラムーデニム学演習を事例にー」『倉敷市立短期大学研究紀要 第65号』、2022年(単著、査読なし)
- ・「Japanese paper bouquet 2020年度 国際服飾学術会議発表要旨」『国際服飾学会誌第59号』国際服飾学会、2021年7月31日、p.64(単著)

[学会作品発表]

- ・「Japanese paper bouquet」、国際服飾学会第40回大会 International Costume Exhibition、zoom開催、2021年4月25日(単独)

[ファッションショー出展]

- ・「Japanese paper bouquet」、Blue & Green Art Project2021 海と陸の過去・現在・未来__～和のサステナビリティで世界へ～、ラポールゆや、2021年7月11日(単独)
- ・「徳地和紙ジャケット ー藍桜ー」、やまぐち×ロヴァニエミデザインウィーク 2021 The20th Christmas Creation2021 Fashion Show & Exhibition、KDDI 維新ホール、2021年12月12日(単独)

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における担当授業科目

本 科：服飾造形実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、パターンメイキング(CAD)Ⅰ、デニム学、
デニム学演習、生活デザイン総論、インターンシップⅠ・Ⅱ、
課題研究、卒業研究

専攻科：服飾造形実技Ⅰ・Ⅲ、生活文化環境論、アパレル産業研究、特別研究

[本学における課外活動の指導など]

- ・ジーンズソムリエ資格認定試験 試験日2021年9月15日(自己を含む3名が合格)
- ・倉敷市立短期大学服飾美術学科ファッションショー 2022年2月13日実施

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・国際服飾学会 幹事 2019年～現在

道明伸幸 (MICHIAKI Nobuyuki) 服飾美術学科／服飾美術専攻 講師
服飾材料、アパレル工学

I 研究業績

[学術論文]

- ・「ナイロンデニムの付加価値のある活用方法についてー平成31年度倉敷市産学共同研究についてー」、倉敷市立短期大学研究紀要、第65号、2021(共著)(査読なし)

[報告書]

- ・「衣服の快適性について(3年目/3年間)」、倉敷市立短期大学共同研究
- ・「大学におけるパターン作成教育とCADシステム活用の現状と課題(1年目/3年間)」、倉敷市立短期大学共同研究

II 教育活動

[担当科目]

1 倉敷市立短期大学および専攻科における授業担当科目

本 科：服飾繊維学、服飾材料学、服飾繊維学実験、服飾材料学実験、服飾管理学実験、インターンシップⅠ・Ⅱ、生活デザイン総論、課題研究、卒業研究

専攻科：生活文化環境論、アパレルコンピュータ論

2 他大学における主な授業科目

- ・兵庫教育大学 学校教育学部：被服学Ⅱ

[本学における課外活動の指導など]

- ・‘アパレルソリューションフェア in 児島’展示会の見学(専攻科講義「アパレルコンピュータ論」にて)、2021年12月10日、倉敷ファッションセンター
- ・日本繊維機械学会中国支部(日本繊維製品消費科学会中・四国支部共催)研究および事例発表会への参加(専攻科講義「アパレルコンピュータ論」にて)、2021年12月17日、岡山県立図書館
- ・卒業制作の学外展示「倉敷市立短期大学服飾美術学科作品展」(服飾材料学ゼミ)、2022年3月1日～31日、水島信用金庫児島南支店ロビー

III 社会活動

[審議会・委員会等]

- ・日本家政学会被服材料部会 幹事、2008年8月～現在
- ・日本繊維機械学会賞「論文賞」推薦委員、2020年度～現在
- ・日本繊維機械学会中国支部 支部幹事(事務担当)、2016年4月～現在
- ・繊維学会 ATC-16(アジアテキスタイルカンファレンス 16) 実行委員、2022年3月27～29日(延期)

[講演・解説]

- ・令和3年度 倉敷市大学連携講座「繊維製品の品質のはなし」、2021年7月31日、ライフパーク倉敷
- ・職業別進学ガイダンス「ファッション産業について」(ライセンスアカデミー)、2021年2月25日、岡山県立鴨方高等学校

6. 令和4年度入試結果

令和4年度 倉敷市立短期大学入学試験実施結果

令和4年3月31日

【本科】 (単位：人)

| | 保育学科 (定員50) | | | | | | | | 計 |
|--------------|-------------|-------|-----------|------------|------------|------------|-------------|--------------|-----|
| | 学校推薦型 | | 一般 20人 | 社会人 若干名 | 帰国生 若干名 | 外国人 若干名 | 総合Ⅲ期 若干名 | 共通テスト 若干名 | |
| | 市内15人 | 市外15人 | | | | | | | |
| 志願者数 | 19 | 31 | 28 | 1 | 0 | 0 | 1 | 9 | 89 |
| 受験者数 | 19 | 31 | 27 | 1 | 0 | 0 | 1 | 9 | 88 |
| 合格者数 | 17 | 24 | 23 | 1 | 0 | 0 | 1 | 8 | 74 |
| 実質競争率 | 1.1 | 1.3 | 1.2 | 1.0 | / | / | 1.0 | 1.1 | 0.0 |
| 入学手続者数 | 17 | 24 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 58 |
| 辞退者数 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 入学者数 | 17 | 24 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 54 |
| うち市内 出身者数 | 17 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |

| | 服飾美術学科 (定員50) | | | | | | | | | | | | 計 |
|--------------|---------------|------|------|-------|------|----------------|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|
| | 総合Ⅰ期 | 総合Ⅱ期 | 総合Ⅲ期 | 学校推薦型 | | 指定校推薦 (若干名) | 一般 | 社会人 | 帰国生 | 外国人 | 共通テスト | 第二次募集 | |
| | 15人 | 10人 | 若干名 | 市内5人 | 市外5人 | (若干名) | 15人 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | |
| 志願者数 | 19 | 1 | 1 | 1 | 0 | 8 | 21 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 66 |
| 受験者数 | 19 | 1 | 1 | 1 | 0 | 8 | 20 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 65 |
| 合格者数 | 19 | 1 | 1 | 1 | 0 | 8 | 20 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 65 |
| 実質競争率 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | / | 1.0 | 1.0 | / | / | / | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| 入学手続者数 | 19 | 1 | 1 | 1 | 0 | 8 | 16 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 53 |
| 辞退者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 入学者数 | 19 | 1 | 1 | 1 | 0 | 8 | 14 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 51 |
| うち市内 出身者数 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |

本科市内割合 29.5%

【専攻科】

| | 専攻科 (定員各5) | | | | | 計 |
|--------------|------------|----|-----|------|-----|-----|
| | 保育臨床 | | | 服飾美術 | | |
| | 1次 | | 2次 | 1次 | 2次 | |
| | 学内 | 学外 | | | | |
| 志願者数 | 13 | 0 | 3 | 13 | 1 | 30 |
| 受験者数 | 13 | 0 | 3 | 13 | 1 | 30 |
| 合格者数 | 6 | 0 | 2 | 7 | 1 | 16 |
| 実質競争率 | 2.2 | / | 1.5 | 1.9 | 1.0 | 1.9 |
| 入学手続者数 | 5 | 0 | 2 | 6 | 1 | 14 |
| 辞退者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 入学者数 | 5 | 0 | 2 | 6 | 1 | 14 |
| うち市内 出身者数 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |

※実質競争率は受験者数／合格者数

※第2希望は含まない

■保育学科

| | 学校推薦型 | | | 一般A | | | 総合型Ⅲ期 | | | 一般B（共通テスト利用） | | | 社会人・帰国生・外国人 | | | 合計 | | | 合計 |
|--------|-------|----|----|-----|----|----|-------|----|----|--------------|----|----|-------------|----|----|----|----|----|----|
| | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | |
| 志願者数 | 19 | 6 | 25 | 2 | 2 | 24 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 9 | 1 | 0 | 0 | 22 | 8 | 59 | 89 |
| 合格者数 | 17 | 4 | 20 | 2 | 2 | 19 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 8 | 1 | 0 | 0 | 20 | 6 | 48 | 74 |
| 入学者数 | 17 | 4 | 20 | 1 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 19 | 6 | 29 | 54 |
| 内男子志願者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 内男子合格者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

■服飾美術学科

| | 総合型Ⅰ期 | | | 総合型Ⅱ期 | | | 総合型Ⅲ期 | | | 学校推薦型 | | | 一般A | | | 一般B（共通テスト利用） | | | 社会人・帰国生・外国人 | | | 指定校 | | | 総合Ⅲ期第二次 | | | 合計 | | | 合計 |
|--------|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|----|-------|----|----|-----|----|----|--------------|----|----|-------------|----|----|-----|----|----|---------|----|----|----|----|----|----|
| | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | 市内 | 県内 | 県外 | |
| 志願者数 | 2 | 4 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 | 3 | 12 | 1 | 3 | 11 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 13 | 15 | 38 | 66 |
| 合格者数 | 2 | 4 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 | 3 | 11 | 1 | 3 | 11 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 13 | 15 | 37 | 65 |
| 入学者数 | 2 | 4 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 | 3 | 5 | 0 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 12 | 14 | 25 | 51 |
| 内男子志願者 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 3 | 8 |
| 内男子合格者 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 6 |

7. 進路状況

令和3年度 倉敷市立短期大学 卒業者の進路状況報告

令和4年3月31日現在

1 就職状況一覧表

| | 保育学科 | 服飾美術学科 | 専攻科保育臨床専攻 | 専攻科服飾美術専攻 | 合計 |
|--------------|--------|--------|-----------|-----------|---------|
| 卒業予定者数 | 54名(2) | 46名(4) | 7名(0) | 3名(1) | 110名(7) |
| 就職希望者数 | 43名(2) | 28名(0) | 7名(0) | 3名(1) | 81名(3) |
| 就職希望無・未定・その他 | 0名(0) | 4名(0) | 0名(0) | 0名(0) | 4名(0) |
| 就職内定者数 | 43名(2) | 23名(0) | 7名(0) | 3名(1) | 76名(3) |
| 就職内定率 | 100.0% | 82.1% | 100.0% | 100.0% | 93.8% |
| 進学希望者数 | 11名(0) | 14名(4) | 0名(0) | 0名(0) | 25名(4) |
| 進学決定者数 | 11名(0) | 13名(4) | 0名(0) | 0名(0) | 24名(4) |

※()=内 男性

2 就職地域

| | 保育学科 | 服飾美術学科 | 専攻科保育臨床専攻 | 専攻科服飾美術専攻 | 合計 |
|------------|--------|--------|-----------|-----------|--------|
| 倉敷市内 | 13名(0) | 9名(0) | 2名(0) | 1名(1) | 25名(1) |
| 岡山県内(倉敷市外) | 9名(1) | 12名(0) | 0名(0) | 0名(0) | 21名(1) |
| 岡山県外 | 21名(1) | 2名(0) | 5名(0) | 2名(0) | 30名(1) |
| 合計 | 43名(2) | 23名(0) | 7名(0) | 3名(1) | 76名(3) |

※()=内 男性

3 就職先一覧

①保育学科(43/43名)

| | |
|--|--|
| 公務員 (4名) | 中津川市/備前市/大津市/下関市/ |
| 私立 幼稚園 (1名) | (学)織田学園ずいよう幼稚園【愛知県大治町】/ |
| 私立 保育所 (21名) | (福)富田保育園・(株)アイگرانそらいろ保育園・(福)庄保育園・(福)倉敷福祉事業会・(福)中野社会福祉協会・(福)みちる保育園・(福)杉の子第二保育園・(福)小ざくら乳児保育園・ちゃや保育園【倉敷市】/ (福)たちばな上中野保育園・(福)白鳩福祉会・(福)第二福田保育園【岡山市】/ 都市型保育園ポパラ【岡山県内】/ (福)わかみや保育園【都窪郡】/ (福)四恩の里【高松市】/ (福)たらちね保育園【さぬき市】/ (福)高木保育園【松山市】/ (福)第二ナーガ保育園【広島市】/ (福)光明保育園【明石市】/ (株)アルファコーポレーション【東京都】/ (福)わおわお保育園【横浜市】 |
| 私立 認定こども園等 (8名) | (福)大福こども園・(福)岡北学園【岡山市】/ (福)青谷愛児園【神戸市】/ (福)あかつき会【福山市】/ (福)くまだこども園【鈴鹿市】/ (福)恵泉保育園【洲本市】/ (学)さざなみの森【東広島市】/ (福)みどりこども園【姫路市】/ |
| 公立 [保育所・幼稚園及び認定こども園等の嘱託・臨時・講師] (4名) | 四国中央市/宇多津町/西条市/三木町 |
| 施設 (5名) | (福)クムレ②・(福)児童養護施設玉島学園・(福)四ツ葉会児童発達支援もくもく【倉敷市】/ NPO法人子どもシェルターモモ【岡山市】/ |
| 企業・その他 (0名) | |

②服飾美術学科(23/28名)

| | |
|-----------------|--|
| 公務員 (1名) | 倉敷市/ |
| 服飾関連企業 (12名) | 明石被服興業(株)②・(株)ミチオショップ・堀江染工(株)・(株)R1000【倉敷市】/はるやま商事(株)・角南被服(有)箕島工場・(株)ベクトル【岡山市】/青山商事(株)【福山市】/株)コムデギャルソン・(株)プロバインドジャパン【東京都】/株)ワールドインダストリーファブリック淡路技術研究所【洲本市】/ |
| その他の企業 (10名) | ダイヤクリーニング(株)・水島信用金庫・三備ホンダ販売(株)・ネットヨタ岡山(株)【倉敷市】/明星産商(株)【南州市】/株)ザグザグ・内海産業(株)・(株)スタジオアイ/株)CPコスメティクスCPフューチャー希夢(株)【岡山市】/イコン(株)【京都市】/ |
| 企業以外 (0名) | |

③専攻科保育臨床専攻(7/7名)

| | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 公務員 (4名) | 倉敷市②/新居浜市/高知市 |
| 私立 幼稚園 (0名) | |
| 私立 保育所 (1名) | (福)優和会やまのみ松崎保育園【福岡市】 |
| 私立 認定こども園等 (1名) | (学)日吉学園【高知市】 |
| 公立 [保育所及び幼稚園の嘱託・臨時・講師・児童指導員] (1名) | さぬき市 |
| 施設 (0名) | |
| 企業・その他 (0名) | |

④専攻科服飾美術専攻(3/3名)

| | |
|----------------|------------------------|
| 公務員 (0名) | |
| 服飾関連企業 (1名) | 明石S.U.C.【倉敷市】/ |
| その他の企業 (1名) | 島根日野自動車(株)【松江市】/ |
| 企業以外 (1名) | 公益財団法人岡田茂吉美術文化財団【熱海市】/ |

4 進学先一覧

①保育学科(11/11名)

| | |
|-------|---|
| (11名) | 倉敷市立短期大学⑦・くらしき作陽大学【倉敷市】/岡山高等歯科衛生専門学校【岡山市】/香川大学【高松市】/長野大学【上田市】 |
|-------|---|

②服飾美術学科(13/14名)

| | |
|-------|--|
| (13名) | 倉敷市立短期大学⑦【倉敷市】/香川大学【高松市】/嵯峨美術大学【京都市】/神戸芸術工科大学【神戸市】/文化服装学院【東京都】/松山大学【松山市】/大阪市立デザイン教育研究所【大阪市】/ |
|-------|--|

③専攻科保育臨床専攻(0/0名)

| | |
|-----|--|
| (名) | |
|-----|--|

④専攻科服飾美術専攻(0/0名)

| | |
|-----|--|
| (名) | |
|-----|--|

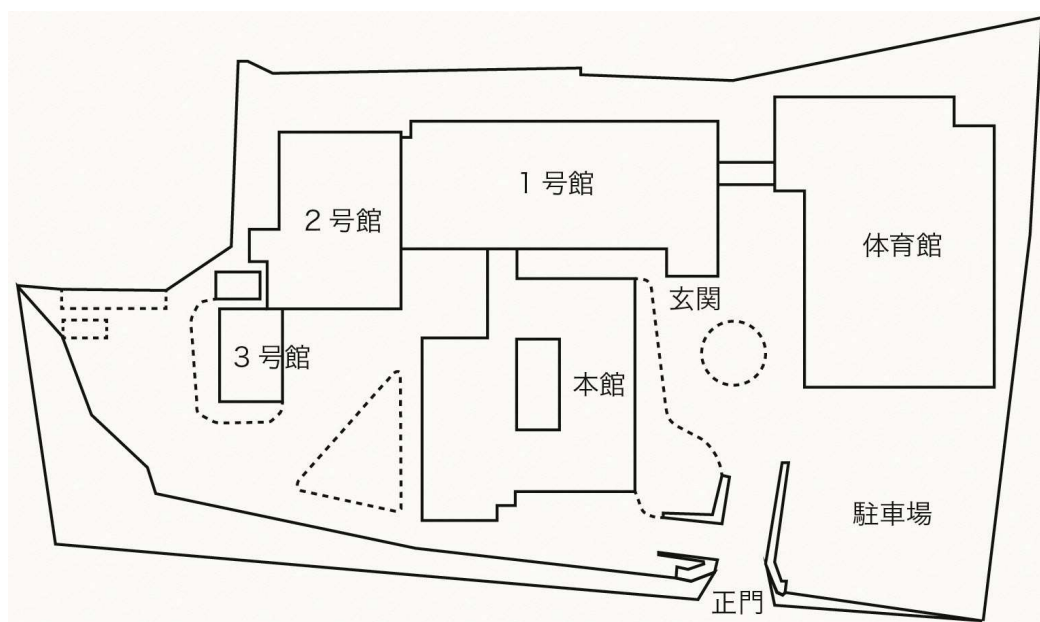
8. 教育施設

1 校地面積 14,176 m²

2 講義室等

① 建物関係

| 施設名 | 構造 | 延床面積(m ²) | 備考 |
|-----|----------|-----------------------|--|
| 本館 | 鉄筋コンクリート | 2,852 m ² | 学長室、教員研究室、事務局、大小会議室、就職相談室、情報処理教室、講義室、図書館等 |
| 1号館 | 鉄筋コンクリート | 4,843 m ² | 教員研究室、学生ホール 200 席、演習室、実習室、CAD・CG 実習室、人工気候室、エレベーター等 |
| 2号館 | 鉄筋コンクリート | 1,551 m ² | 教員研究室、保健室、音楽教室、図画工作室等 |
| 3号館 | 鉄筋コンクリート | 398 m ² | 専攻科室（講義室）、実習室、和室 |
| 小計 | | 9,644 m ² | |
| 体育館 | 鉄筋コンクリート | 1,846 m ² | バレーボール 2 面、バスケットボール 2 面 |
| 計 | | 11,490 m ² | |



② 講義室等関係

講義室

| | | | | |
|------|-----|-----|-----|----------|
| 収容人数 | 14人 | 50人 | 55人 | 150人 |
| 室数 | 2 | 3 | 1 | 1 (大講義室) |

実習室等

| | | |
|-------------|----|--------------------------|
| 保 育 学 科 | 1室 | 小児保健実習室 |
| | 1室 | 小児栄養実習室 |
| | 1室 | 音楽教室 |
| | 1室 | 親子交流広場 |
| | 1室 | 会議室兼演習室 |
| | 1室 | 図画工作教室 |
| | 1室 | ピアノ練習教室 |
| | 1室 | ML教室 |
| 服 飾 美 術 学 科 | 1室 | CAD・CG実習室 |
| | 1室 | 服飾美術展示室 |
| | 1室 | 人間工学実験実習室 |
| | 1室 | 恒温恒湿室 |
| | 1室 | 人工気候室 |
| | 1室 | 染色実験実習室 |
| | 1室 | 被服材料実験実習室 |
| | 2室 | 服飾造形実習室 |
| | 1室 | ビジュアルデザイン実習室 |
| | 2室 | 実習室 |
| | 2室 | 織物実習室 |
| | 1室 | デザイン実習室 |
| | 1室 | デッサン室 |
| 共 通 教 室 | 1室 | LL教室 |
| | 2室 | 情報処理室 |
| 付 属 図 書 館 | 1室 | 閲覧コーナーなど (蔵書 約 93,000 冊) |

9. 令和3年度カリキュラム

カリキュラム

本学の目的は、「倉敷市立短期大学学則」第1条により、「教育基本法」（平成18年法律第120号）及び学校教育法（昭和22年法律第26号）の定めるところに従って、保育及び服飾美術に関する専門的な理論と実地的な技能の教授及び研究を行うことにより、教養豊かな社会人を育成することである。

1 保育学科

保育学科では、一人一人の学生の主体性と個性を尊重した少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育に関する専門的知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育実践力を修得し、卒業後においても学び続ける意欲をもった保育者の養成を目的としている。また、保育学科が目指す保育者像として「保育スペシャリストとしての創造的実践力」「あたたかい献身の心と責任感」を土台に、①主体的問題発見・解決能力、②専門的な保育臨床スキル、③専門職としての高い倫理観といった3つの柱を掲げている。

保育学科の教育課程は、保育者養成課程の基準である児童福祉法（昭和22年法律第164号）及び児童福祉法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に規定する修業科目に則して、また、幼稚園教諭二種免許状取得のための基準である教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に規定する修業科目に則して構成されている。

保育学科の卒業所要単位は、75単位以上である。うち基礎科目が10単位以上、8区分に分類された専門科目（保育原理・保育内容の研究・保育実習など）の65単位以上の修得が求められる。卒業要件を満たし、かつ保育士登録を行うことによって保育士資格を取得することができる。授与される学位は、短期大学士（教育学）である。

保育学科では、学生のニーズと社会からの要請に対応するため、各科目において、地域と連携しながら授業展開を行っている。保育者養成という保育学科の基本姿勢に照らして、保育・教育実習では、倉敷市内の保育所・幼稚園において実習を行っている他、保育現場で活用できる実践力を向上させるために、あるいは実習だけでは補えない実践力を育むために、各科目で工夫の上、授業が行われている。「総合演習」演習授業では、地域貢献として「倉敷市立短期大学 こどもの森」と称し、一般の方々に学修成果を公開し、人材育成のみならず、大学資源の還元も視野に入れた取組を行っている。

2 服飾美術学科

服飾美術学科は、ファッション・ビジネス・造形デザインといった3つの基礎教育をもとに、地域社会における職業人の育成の実現をめざし、2年間のカリキュラムを1年次と2年次において構成している。1年次では3つの基礎教育を多角的な視点から考察する。豊富な演習・実習と講義を通じて、必要不可欠な基礎的な知識・技術を習得している。個々人の適性を伸ばすトレーニングを膨らませ、本人が目標とする進路へ対応可能なスキルを磨いていく。2年次では、専門領域の研究を通じて洞察力と創造力を養う。それぞれの専門領域から所属する研究室（ゼミ）を

選び、卒業研究（作品制作、論文作成）に取り組む。自分自身でしっかり物事を捉え考えられるように、教員と仲間とのコミュニケーションを繰り返しながら研究を深めていく。

服飾美術学科の卒業所要単位は、62 単位以上である。うち基礎科目が 10 単位以上、4 区分に分類された専門科目の 52 単位以上の修得が求められる。また、上述の教育目的をふまえて、現場で活用できる実践力を養えるよう、アパレル企業実習など地域産業とも連携している。授与される学位は短期大学士（服飾美術学）である。

服飾美術学科では、教育目的及び教育目標に照らして、それぞれの分野に必要な授業科目が配置されており、実践的な知識や技術の養成を目的とし、理論的思考や技術力の向上を目指している。1 年次前期より専門科目を履修することにより、専門分野に対する意識を早々に芽生えさせることができる。卒業研究については、1 年次後期にゼミ訪問を行い、2 年に進級する前から卒業研究に対する意識向上を図り、十分な取り組みができるようになっている。また、学生のニーズや社会からの要請を踏まえ、地域企業との連携を図りながら、取り組んでいることも学科の特徴である。教員の有する専門性と授業内容の相関は強く、各教員の研究成果が授業内容に反映されている。補充教育については、必要に応じ各科目で行われており、授業時間外にも適宜教員が指導時間を設け各学生に対応している。また、2 年に 1 回海外研修の機会を設けており、希望者のみの参加ではあるが、ファッションや芸術についての研修を約 10 日間の日程で実施している。インターンシップは現在行われていないが、それに代わるものとして「アパレル企業実習」を設置し単位認定をしている。

3 専攻科

専攻科保育臨床専攻は、保育学科におけるカリキュラム内容を習得し、保育士資格または幼稚園教諭普通二種免許状を取得したものを入学させ、より高度な臨牀的・実践的な知識・技能を有する「子育て支援の専門家」の育成を目的とした課程である。

専攻科服飾美術専攻は、服飾美術学科におけるカリキュラム内容の修得を基礎として、さらに高度な専門知識や技術を修め、社会構造の変化に即応した実践力の育成を図る課程である。

したがって、保育臨床専攻、服飾美術専攻のカリキュラムは学科において修めた知識や技術をさらに深めることを前提に設置されている。短期大学教育において築いた知識や技術をさらに深めることを目指したカリキュラムの編成を行っている。

両専攻のカリキュラムとも、大学改革支援・学位授与機構から認定を受けており、本科と専攻科との教育課程上での関連については、既に認められている。

（1）保育臨床専攻

保育臨床専攻は、短期大学等での幼児教育・保育に関する学修を基礎に、少人数体制における指導・援助の下、保育者としての資質及び保育・子育て支援に関するより高度な専門知識・技能並びにそれらを適切かつ創造的に活用できる保育臨牀的実践力を修得し、修了後においても学び続ける意欲をもった子育て支援の専門家の育成を目的としている。教育方針としては（1）「子育て支援」の臨牀的・実践的な力量を高める、とりわけ障がい児の「子育て支援」に関する専門家としての力量を高めることに力点を置く。（2）教育・指導の方法・形態上の方針として、少人数制であることをいかし、一人一人の学生の興味・関心・能力に応じた、きめこまやかな教育・指導を行う。（3）臨牀的・実践的な知識・技術の習得のみならず、その実践を主体的に理論化する能力の育成にも力を注ぐ。以上の目的・教育方針に沿って、授業科目が配置されている。

保育臨床専攻においては、「子育て支援の専門家」を育成するという目的に従って、子育て支援機関における学外実習・演習を設けており、社会からの要請が高い人材の養成に努めている。実習以外の授業においても、科目領域の専門性を踏まえ、学生の専門性の向上のみならず、学修成果の地域還元にもつながる取組みが展開されている。

保育臨床専攻の授業科目の総単位数は、専門教育科目（76単位）と関連科目（11単位）を合わせて87単位である。修了所要単位は、専門科目40単位以上、関連科目4単位以上で、開設されている。また、専門教育科目の各領域においては、1つ以上の科目が必修となっており、各専門領域における基幹的な知識や技術を網羅的に習得することとしている。個々の授業においては、実際の映像等の視聴覚教材を利用して学生の学習を促す授業も行われている。入学定員は各専攻5名であるため、いずれの授業も少人数で行われる。少人数制の授業であることから、学生と教員とがより密接なコミュニケーションを行うことができ、学生の疑問やニーズにこたえやすい体制となっている。

特別研究Ⅰ・Ⅱでは、学生が、教員の専門的指導に基づき、修了論文作成に取り組むことが必修となる。本専攻科は、特例適用認定専攻科として大学評価・学位授与機構審査から認められているので、特別研究Ⅱの単位認定と修了のための必要単位数取得をもって、学士（教育学）が取得できる。加えて、幼稚園教諭一種免許状も取得できる。

（2）服飾美術専攻

専攻科服飾美術専攻は、社会構造の変化に即応し、生活者と生活者、あるいは生活者と地域社会といった「関係性を創造するデザイン力」を重要な柱とした教育を行っている。地域社会に貢献できる人材育成の実現をめざしたカリキュラムを構成している。2年間の学修のまとめとして特別研究（学士論文と作品）に取り組み、その成果を他者にわかりやすく伝えることができるように指導する。

服飾美術専攻の授業科目は、関連科目・専門科目での専門的な修学と各分野による特別研究の修学で構成されている。専門科目の区分としては総論、服飾、特別研究が開設されており、関連科目の区分としては自然科学、美学、情報、教育学、社会学が開設されている。特別研究は講義・演習・実習・実験等で学んだ知識・技術を応用して、各自のテーマについて研究および課題制作に取り組む体制をとっている。また、大学評価・学位授与機構の審査を通過すれば、学士（家政学）が取得できる。

服飾美術専攻は教育の目的に基づき、講義、演習、実験、実習等の授業形態の組合せ・バランスを定めており、それぞれの教科の教育内容に応じた学習指導法を目指している。服飾美術専攻における修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。

残り18単位以上は専門科目・関連科目からいずれかを選択・取得することと規定している。専門科目は総論区分6単位以上、服飾区分講義18単位以上、演習・実験・実習6単位以上の40単位以上と規定し、学力向上や、即戦力およびバランスの取れた人材育成を目指している。

入学定員は、「倉敷市立短期大学学則」第42条において服飾美術専攻5名とし、少人数の一層専門化された指導体制が組まれている。専門科目および関連科目にはマルチ・メディアを駆使した講義、少人数の長所を生かしたきめ細かい指導による授業が展開されている。

服飾美術専攻における「特別研究」では、それぞれの分野に所属し、少人数制の指導を行っている。特別研究（1－2年次通年）では、指導教員と学生の1対1による体系的指導を行い、学生の専門性や関心分野によって一層専門性の高い指導法が採られている。修了論文執筆において

は、学生の自発的な研究意欲を重視した対話型の学習指導法を実施することによって研究成果を高めており、毎年度末に学内で行われている修了研究発表会と倉敷市立美術館における修了制作展を通じて勉学の成果を発表し、高度の専門性を促すと同時に客観化を図っている。

また学外演習として企業との共同研究、学外での作品による展覧会企画、ものづくりを通じた地域交流など、アパレルに特化した専門教育だけではなく、生活者と生活者、あるいは生活者と地域社会といった「関係性を創造するデザイン力」を重視したカリキュラムを行っている。また、服飾美術学科での授業の一環として行なわれる海外研修旅行の自主的な参加も可能であり、多角的な学習ができる体制をとっている。

保育学科教育計画表

令和3年度入学生用

| 系列 | 区分 | 授業科目 | 種別 | 学則単位数 | | 1年次 | | 2年次 | | 資格取得関連科目 | | 担当教員 | 備考 | | |
|---|---------------|-------------------|----|-------|----|-----|----|-----|----|----------|----|--------|--------------|-------------|--|
| | | | | 必修 | 選択 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 保資 | 幼免 | | | | |
| 基礎科目 | 一般教育 | 美学 | 講義 | | 2 | | | | | | | 開講せず | | | |
| | | 文学 | 講義 | | 2 | | | | ○ | | | 栗原 | | | |
| | | 国語表現 | 講義 | | 2 | | ○ | | | | | 海本 | | | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | | | | ○ | | | | 矢吹 | | | |
| | | 生命科学 | 講義 | | 2 | | | ○ | | | | 高橋 | | | |
| | | 数学 | 講義 | | 2 | | | | ○ | | | 大原 | | | |
| | | 心理学 | 講義 | | 2 | | | | ○ | | | 澤田 | | | |
| | | 経済学入門 | 講義 | | 2 | ○ | | | | | | 唐澤 | | | |
| | | 経営学入門 | 講義 | | 2 | ○ | | | | | | 岩崎 | | | |
| | | キャリアデザイン | 講義 | | 2 | ○ | | | | | | 佐藤(由) | | | |
| | 情報 | 情報機器の操作 I | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | 大原 | | |
| | | 情報機器の操作 II | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | 大原 | | |
| | 外国語 | 英語 I (コミュニケーション) | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | 栗原 | | |
| | | 英語 II (コミュニケーション) | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | 栗原 | | |
| | | 英語 III | 講義 | | 2 | | | | ○ | | | | 栗原 | | |
| | | 英語 IV | 講義 | | 2 | | | | | ○ | | | 栗原 | | |
| 保健体育 | 健康科学概論(1/4) | 講義 | 1 | | | ◇ | ◇ | | | | ● | ● | 及川 | 開講時期はシラバス参照 | |
| | スポーツ(3/4) | 実技 | 1 | | | ◇ | ◇ | | | | ● | ● | 及川 | | |
| 卒業所要単位数 (基礎科目) | | | | 10 | 8 | 2 | | | | | | | | | |
| 系列 | 区分 | 授業科目 | 種別 | 単位数 | | 1年次 | | 2年次 | | 資格取得関連科目 | | 担当教員 | 備考 | | |
| | | | | 必修 | 選択 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 保資 | 幼免 | | | | |
| 専門科目 | 保育の本質・目的 | 保育原理 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | | ● | ● | 小久保 | |
| | | 教育原理 | 講義 | 2 | | | | ○ | | | | ● | ● | 小久保 | |
| | | 子ども家庭福祉 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | | ● | ● | 井村 | |
| | | 社会福祉 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | | ● | ● | 井村 | |
| | | 子ども家庭支援論 | 講義 | 2 | | | | | | ○ | | ● | ● | 宮崎 | |
| | | 社会的養護 I | 講義 | 2 | | | | | ○ | | | ● | ● | 井村 | |
| | 保育の理解対象 | 保育者論 | 講義 | 2 | | | | | | ○ | | ● | ● | 小久保 | |
| | | 教育の制度と社会 | 講義 | | 2 | | | | | ○ | | ● | ● | 小久保 | |
| | | 発達心理学 I | 講義 | 2 | | | ○ | | | | | ● | ● | 長樽 | |
| | | 発達心理学 II | 講義 | 2 | | | | ○ | | | | ● | ● | 長樽・平岡 | |
| | | 幼児理解の理論と方法 (注1) | 演習 | 2 | | | | ○ | | | | ● | ● | 長樽 | |
| | | 子どもの保健 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | | ● | ● | 平岡 | |
| | 保育の内容・方法 | 子どもの食と栄養 | 演習 | 2 | | | | | ◇ | | | ● | ● | 小野 | |
| | | 特別支援教育 | 講義 | | 2 | | | ○ | | | | ● | ● | 眞次 | |
| | | 教育相談 | 講義 | | 2 | | | | | ○ | | ● | ● | 長樽 | |
| | | 幼児教育課程論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | | ● | ● | 木戸 | |
| 保育方法技術論 | | 講義 | | 2 | | | | | ○ | | ● | ● | 瀧澤 | | |
| 保育内容総論 | | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | ● | 馬場 | | |
| 健康の指導法 | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | ● | 及川 | | |
| 人間関係の指導法 | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | ● | 木戸 | | |
| 環境の指導法 | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | ● | 大江 | | |
| 言葉の指導法 | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | ● | 溝手 | | |
| 表現の指導法 | | 演習 | 1 | | | | | ○ | | | ● | ● | 金山・及川・別府 | | |
| 音楽表現の指導法 | | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 別府 | | |
| 造形表現の指導法 | | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 金山 | | |
| 身体表現の指導法 | | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 若林 | | |
| 劇表現の指導法 | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 浅野 | | | |
| 実習 | 幼児と健康 (注1) | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | ● | 及川・平岡 | | |
| | 幼児と人間関係 (注1) | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | ● | 木戸 | | |
| | 幼児と環境 (注1) | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | ● | 大江 | | |
| | 幼児と言葉 (注1) | 演習 | 1 | | | ○ | | | | | ● | ● | 溝手 | | |
| | 幼児と表現 | 演習 | 2 | | | ◇ | ◇ | | | | ● | ● | 金山・溝手・三川・及川 | | |
| | 幼児と器楽表現 I | 演習 | 2 | | | ◇ | ◇ | | | | ● | ● | 別府・非常勤 | | |
| | 幼児と器楽表現 II | 演習 | | 2 | | | | ◇ | ◇ | | ● | ● | 別府・非常勤 | | |
| | 幼児と歌唱表現 I | 演習 | 1 | | | | ○ | | | | ● | ● | 三川 | | |
| | 幼児と歌唱表現 II | 演習 | | 1 | | | | ○ | | | ● | ● | 三川 | | |
| | 幼児と造形表現 | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 金山 | | |
| | 幼児と身体表現 | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 若林 | | |
| | 児童文化学 | 演習 | 2 | | | | | | ◇ | | ● | ● | 浅野 | | |
| | 乳児保育 I | 講義 | 2 | | | | ○ | | | | ● | ● | 平岡 | | |
| | 乳児保育 II | 演習 | 1 | | | | | ○ | | | ● | ● | 小川 | | |
| 子どもの健康と安全 | 演習 | 1 | | | | | | ◇ | | ● | ● | 平岡 | | | |
| 障がい児保育 | 演習 | 2 | | | | | | ◇ | | ● | ● | 眞次 | | | |
| 社会的養護 II | 演習 | 1 | | | | | | ○ | | ● | ● | 宮崎 | | | |
| 子育て支援 | 演習 | 1 | | | | | | | ○ | ● | ● | 眞次 | | | |
| 総合演習 | 保育実習 I (1) | 実習 | 2 | | | | | ○ | | | ● | ● | 木戸・大江 | 保育所 | |
| | 保育実習 I (2) | 実習 | 2 | | | | | ○ | | | ● | ● | 長樽・寺井 | 施設 | |
| | 保育実習 II | 実習 | | 2 | | | | | ○ | | ● | ● | 木戸・大江 | 保育所 | |
| | 保育実習 III | 実習 | | 2 | | | | | ○ | | ● | ● | 宮崎・長樽 | 施設 | |
| | 保育実習法 I | 演習 | 2 | | | | ◇ | ◇ | | | ● | ● | 木戸・長樽・寺井・宮崎 | | |
| | 保育実習法 II (注1) | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 木戸・脇本 | | |
| 保育実習法 III (注1) | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 宮崎・長樽 | | | |
| 教育実習 | 実習 | | 4 | | | | | ◇ | | ● | ● | 小久保・及川 | 幼稚園 | | |
| 教育実習法 | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | ● | ● | 小久保 | | | |
| 総合演習 | 保育・教職実践演習 | 演習 | 2 | | | | | ◇ | ◇ | | ● | ● | 及川・小久保・木戸・長樽 | | |
| 総合演習 | 総合演習 | 演習 | 2 | | | | | ◇ | ◇ | | ● | ● | 保育学科全教員 | | |
| 卒業所要単位数 (専門科目) | | | | 65 | 61 | 4 | | | | | | | | | |
| 卒業所要単位数 (合計) | | | | 75 | 69 | 6 | | | | | | | | | |
| 学則第16条に基づき、(注1)の演習科目は15時間の授業をもって1単位とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |

服飾美術学科教育計画表

| 令和3年度入学生用 | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------------------|----------------|------------|---------|-----|-------|-----|-------|-----------|----------------------------|--|-----------------|
| 系列 | 区分 | 授 業 科 目 | 種 別 | 学 則 単 位 | | 1 年 次 | | 2 年 次 | | 担 当 教 員 | 備 考 | |
| | | | | 必 修 | 選 択 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | |
| 基 礎 科 目 | 一 般 教 育 情 報 外 国 語 保 健 体 育 | 美学 | 講義 | 2 | | | | | | 開講せず | 《基礎科目の履修方法》 ・服飾美術学科の基礎科目は、情報処理演習、英語を含む10単位以上を履修のこと。 ・情報処理演習Ⅰ、情報処理演習Ⅱのいずれかを1単位以上修得。 ・英語Ⅰ(コミュニケーション)、英語Ⅱ(コミュニケーション)のいずれかを1単位以上修得。 | |
| | | 文学 | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 栗原 | | |
| | | 国語表現 | 講義 | 2 | | ○ | | ○ | | 海本 | | |
| | | 日本国憲法 | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 矢吹 | | |
| | | 教育学 | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 秋川 | | |
| | | 生命科学 | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 高橋(和) | | |
| | | 数学 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 大原 | | |
| | | 心理学 | 講義 | 2 | | | | | ○ | 澤田 | | |
| | | キャリアデザイン | 講義 | 2 | | ○ | | | | 佐藤(由) | | |
| | | 情報処理演習Ⅰ | 演習 | 1 | | ○ | | | | 大原 | | |
| | | 情報処理演習Ⅱ | 演習 | 1 | | | ○ | | | 大原 | | |
| | | 英語Ⅰ(コミュニケーション) | 演習 | 1 | | ○ | | | | 栗原 | | |
| | | 英語Ⅱ(コミュニケーション) | 演習 | 1 | | | ○ | | | 栗原 | | |
| | | 英語Ⅲ | 講義 | 2 | | | | ○ | | 栗原 | | |
| | | 英語Ⅳ | 講義 | 2 | | | | | ○ | 栗原 | | |
| | | フランス語Ⅰ | 演習 | 1 | | ○ | | ○ | | 石井 | | |
| フランス語Ⅱ | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 石井 | | | | |
| 健康科学概論(1/4) | 講義 | 1 | | | ○ | | | 及川 | | | | |
| スポーツ(3/4) | 実技 | 1 | | | ○ | | | 及川 | | | | |
| 卒業所要単位数(基礎科目) | | | 10 | 2 | 8 | | | | | | | |
| 系列 | 区分 | 授 業 科 目 | 種 別 | 学 則 単 位 | | 1 年 次 | | 2 年 次 | | 担 当 教 員 | 備 考 | |
| | | | | 必 修 | 選 択 | 前 期 | 後 期 | 前 期 | 後 期 | | | |
| 専 門 科 目 | 総論 | 生活デザイン総論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 服飾美術学科全教員 | | |
| | | アパレル総論 | 講義 | | 2 | | | ○ | | 榊原・児島・大川・高杉・前田・大原・岩崎・唐澤 | | |
| | ファッション | 服飾文化史 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 宇野 | 隔年開講(令和4年度開講)集中 |
| | | 服飾造形論 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 乾 | |
| | | 服飾造形実習Ⅰ | 実習 | 1 | | ○ | | | | | 乾・武永 | |
| | | 服飾造形実習Ⅱ | 実習 | 1 | | | ○ | | | | 乾・武永 | |
| | | 服飾造形実習Ⅲ | 実習 | 1 | | | | | ○ | | 武永 | |
| | | 服飾造形実習Ⅳ | 実習 | 1 | | | | | | ○ | 乾 | |
| | | ハターメーキング(CAD)Ⅰ | 演習 | 1 | | | ○ | | | | 乾・武永 | |
| | | ハターメーキング(CAD)Ⅱ | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 乾 | |
| | | デニム学 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 武永 | |
| | | デニム学演習 | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 武永 | |
| | | 手芸 | 実習 | 1 | | | | | ○ | | 高橋(敏) | |
| | | 服飾管理学 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 佐藤(希) | |
| | | 服飾管理学実験 | 実験 | 1 | | | | ○ | | | 佐藤(希)・道明 | |
| | | 染色加工学 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 古濱 | |
| | | 服飾繊維学 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 道明 | |
| | 服飾繊維学実験 | 実験 | 1 | | ○ | | | | | 道明 | | |
| | 服飾材料学 | 講義 | 2 | | | | ○ | | | 道明 | | |
| | 服飾材料学実験 | 実験 | 1 | | | | ○ | | | 道明 | | |
| | 服飾人間環境学 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 佐藤(希) | | |
| | 服飾人間環境学実験 | 実験 | 1 | | | | ○ | | | 佐藤(希) | | |
| | 服飾人間工学 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 佐藤(希) | | |
| | ファッション企画論 | 講義 | 2 | | | | | | ○ | 未定 | | |
| | 身体科学論 | 講義 | 2 | | | | | | ○ | 榊原 | 隔年開講(令和4年度開講) | |
| | ビジネス基礎 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 岩崎・大原・唐澤 | | |
| | 情報・地域・ビジネス | 経済学入門 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 唐澤 | |
| | | 経営学入門 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 岩崎 | |
| | | 法学入門 | 講義 | 2 | | ○ | | | | | 高橋(正) | |
| | | 簿記論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 増子 | |
| | | マーケティング論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 岩崎 | |
| | | 消費者行動論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 岩崎 | |
| | | ファッションビジネス | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 岩崎 | |
| | | マーケティング戦略論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 岩崎 | |
| | | 消費者調査法 | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 岩崎 | |
| | | 基礎経済学 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 唐澤 | |
| | | 地域産業論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 唐澤 | |
| | | まちづくり論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 唐澤 | |
| | | 経済政策論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 唐澤 | |
| | | 現代アート&デザイン史 | 講義 | 2 | | | ○ | | | | 趙 | |
| | | デザイン・アート | アート造形技法演習Ⅰ | 演習 | 1 | | ○ | | | | | 趙 |
| | アート造形技法演習Ⅱ | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 趙 | |
| | モードデッサンⅠ | | 演習 | 1 | | ○ | | | | | 趙 | |
| | モードデッサンⅡ | | 演習 | 1 | | | ○ | | | | 趙 | |
| | 現代芸術造形論 | | 講義 | 2 | | | | | ○ | | 趙 | |
| | テキスタイルデザインⅠ | | 演習 | 1 | | ○ | | | | | 田中 | |
| | テキスタイルデザインⅡ | | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 田中 | |
| CG基礎演習 | 演習 | | 1 | | ○ | | | | | 竹島 | | |
| クリエイション論 | 講義 | | 2 | | ○ | | | | | 上村 | | |
| クリエイション演習 | 演習 | | 1 | | | ○ | | | | 上村 | | |
| ライブ&リアルメディア演習 | 演習 | | 1 | | | | ○ | | | 上村 | | |
| デザイン・アート論 | 講義 | | 2 | | | ○ | | | | 青島・伊藤・片山・川上・佐藤(麻)・竹島・上村・田中 | | |
| 美術史 | 講義 | | 2 | | | ○ | | | | 榊原 | 隔年開講(令和3年度開講) | |
| カラーコーディネート論 | 講義 | | 2 | | ○ | | | | | 高橋(俊) | | |
| 染織Ⅰ | 演習 | | 1 | | ○ | | | | | 田中 | | |
| 染織Ⅱ | 演習 | | 1 | | | ○ | | | | 田中 | | |
| 染色 | 演習 | | 1 | | | ○ | | | | 田中 | | |
| ビジュアルデザインⅠ | 演習 | | 1 | | ○ | | | | | ウォルトン | | |
| ビジュアルデザインⅡ | 実習 | | 1 | | | | ○ | | | 竹島 | | |
| ビジュアルデザインⅢ | 実習 | | 1 | | | | | ○ | | 小寺 | | |
| ビジュアルデザインⅣ | 実習 | | 1 | | | | | ○ | | 佐藤(豪) | | |
| 基礎デッサン | 演習 | | 1 | | ○ | | | | | 野村 | | |
| 人体デッサン | 実習 | | 1 | | | | ○ | | | 野村 | | |
| 表現演習 | 演習 | | 1 | | | ○ | | | | 松内 | | |
| 店舗空間演出演習 | 演習 | | 1 | | | | ○ | | | 松内 | | |
| ディスプレイデザイン演習 | 演習 | | 1 | | | | | ○ | | 松内 | | |
| 基礎デザイン | 演習 | | 1 | | ○ | | | | | 松内 | | |
| 空間デザイン演習 | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 松内 | | | |
| インターンシップⅠ | 実習 | 1 | | | ○ | | | | 服飾美術学科全教員 | 集中 | | |
| インターンシップⅡ | 実習 | 1 | | | | ○ | | | 服飾美術学科全教員 | 集中 | | |
| 課題研究 | 演習 | 1 | | | | ○ | | | 服飾美術学科全教員 | | | |
| 卒業研究 | 演習 | 2 | | | | | | ○ | 服飾美術学科全教員 | | | |
| 卒業所要単位数(専門科目) | | | 52 | 5 | 47 | | | | | | | |
| 卒業所要単位数(合計) | | | 62 | 7 | 55 | | | | | | | |

保育臨床専攻教育計画表

令和3年度入学生用

| | 授業形態 | 学則単位数 | | 1年次 | | 2年次 | | 幼免 1種 | 担当 教員 | 備 考 | |
|--------------------|---------------|-----------|------|------|----|-----|----|----------|----------|------------|--|
| | | 必修 | 選択 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | |
| 関連科目 | 情報処理論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 大原・唐澤 | | |
| | 国語表現法演習 | 演習 | 1 | | | ○ | | | 海本 | | |
| | スポーツ1 | 実技 | 1 | ○ | | | | | 及川 | | |
| | スポーツ2 | 実技 | 1 | | | | ○ | | 及川 | | |
| | 生活福祉論 | 講義 | 2 | | ○ | | | | 井村 | | |
| | 造形表現論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 松内 | 隔年開講(R4年度) | |
| | 立体制作論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 松内 | | |
| | 関連科目計 | | 1 | 10 | | | | | | | |
| | 修了所要(関連科目)単位数 | | 1 | 3~10 | | | | | | | |
| 領域及び保育内容の指導法に関する科目 | 幼児の音楽遊び演習Ⅰ | 演習 | 1 | | | ○ | | ● | 三川 | 隔年開講(R4年度) | |
| | 幼児の音楽遊び演習Ⅱ | 演習 | 1 | | | | ○ | | 三川 | 隔年開講(R4年度) | |
| | 幼児の造形遊び演習 | 演習 | 1 | | | ○ | | ● | 金山 | 隔年開講(R4年度) | |
| | 幼児の身体・運動遊び演習 | 演習 | 1 | | ○ | | | ● | 及川 | 隔年開講(R3年度) | |
| | 幼児の劇遊び演習 | 演習 | 1 | | ○ | | | | 溝手 | 隔年開講(R3年度) | |
| | 音楽指導法特別演習Ⅰ | 演習 | 2 | | ㇏ | | | ● | 別府 | | |
| | 音楽指導法特別演習Ⅱ | 演習 | 1 | | | ○ | | | 別府 | | |
| | 造形指導法特別演習Ⅰ | 演習 | 1 | | ○ | | | ● | 金山 | | |
| | 造形指導法特別演習Ⅱ | 演習 | 1 | | | ○ | | ● | 金山 | | |
| | 身体・運動指導法特別演習 | 演習 | 2 | | | | ㇏ | ● | 及川 | 隔年開講(R4年度) | |
| | 劇指導法特別演習 | 演習 | 1 | ○ | | | | | 溝手 | 隔年開講(R3年度) | |
| | 教育の基礎に関する科目 | 教育の思想と歴史 | 講義 | 2 | | | ○ | | ○ | 小久保 | |
| | | 比較教育特論 | 講義 | 2 | | | | ○ | ○ | 小久保 | |
| | | 特別支援教育特論 | 講義 | 2 | ○ | | | | ○ | 眞次 | |
| | 専門科目 | 子どもの人権教育論 | 講義 | 2 | | ○ | | | ◎ | 小久保 | |
| 発達心理学特論 | | 講義 | 2 | | ○ | | | ◎ | 長櫓 | | |
| 教育相談特論 | | 講義 | 2 | | | ○ | | ◎ | 長櫓 | | |
| 保育・教育臨床心理学実践特論 | | 講義 | 2 | | ○ | | | ◎ | 長櫓 | | |
| 児童文化学特論 | | 講義 | 2 | | ○ | | | ◎ | 溝手 | | |
| 幼稚園体験活動(注1) | | 演習 | 4 | | | | ㇏ | ◎ | 及川 | 集中 | |
| 幼児の国際理解演習 | | 演習 | 1 | | | ○ | | | 栗原 | | |
| 専門英語文献講読 | | 演習 | 2 | | ㇏ | | | | 栗原 | | |
| 児童福祉特論 | | 講義 | 2 | | | ○ | | | 宮崎 | 隔年開講(R4年度) | |
| 乳児保育特論 | | 講義 | 2 | | ○ | | | | 平岡 | | |
| 小児の看護と保育 | | 講義 | 2 | | ○ | | | | 平岡 | 隔年開講(R3年度) | |
| 親子支援演習 | | 演習 | 2 | | ㇏ | | | | 木戸 | | |
| 子どもの音楽療法 | | 講義 | 2 | | | | ○ | | 三川 | | |
| 障がい児保育特論 | | 講義 | 2 | | | | ○ | | 眞次 | | |
| 子育て支援特論 | | 講義 | 2 | | | ○ | | | 眞次 | | |
| 子育て支援実習 | | 実習 | 2 | | ㇏ | | | | 眞次 | | |
| 特別研究Ⅰ | | 演習 | 4 | | ㇏ | | | | 保育学科全教員 | | |
| 特別研究Ⅱ | 演習 | 4 | | | | ㇏ | | 保育学科全教員 | | | |
| 専門科目計 | | 39 | 21 | | | | | | | | |
| 修了所要(専門科目)単位数 | | 39 | 1~21 | | | | | | | | |
| 修了所要単位数は合計62単位(合計) | | 62 | 40 | 22 | | | | | | | |

修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。

●領域及び保育内容の指導法に関する科目 ○教育の基礎理解に関する科目 ◎大学が独自に設定する科目

学則第16条に基づき、(注1)の演習科目は15時間の授業をもって1単位とする。

服飾美術専攻教育計画表

令和3年度入学生用

| 関 | 区分 | 授業科目 | 種別 | 学則単位 | | 1年次 | | 2年次 | | 担当教員 | 備考 | | |
|---------------|----------|-------------|---------------|-------------------|-------|-----|----|-----|-----------|-----------|-----------|--------|--------|
| | | | | 必修 | 選択 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | |
| 連 | 自然科学 | 品質管理 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 古濱 | 隔年開講R4 | | |
| | | 色彩学 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 小田 | 隔年開講R3 集中 | | |
| | | ビジュアルアート論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 佐々木 | 隔年開講R3 集中 | | |
| | | ビジュアルデザイン論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 片山 | 隔年開講R4 集中 | | |
| | | ビジュアルデザイン演習 | 演習 | 1 | | ○ | | | | ウォルトン | | | |
| | | ドローイングⅠ | 演習 | 1 | ○ | | | | | 野村 | | | |
| | | ドローイングⅡ | 演習 | 1 | | ○ | | | | 野村 | | | |
| | | 立体制作論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 松内 | | | |
| | | 造形表現論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 松内 | 隔年開講R4 | | |
| | | 造形表現 | 演習 | 1 | | | | ○ | | 松内 | | | |
| | | 情報処理論 | 講義 | 2 | ○ | | | ○ | | 大原・唐澤 | | | |
| | | 情報ネットワーク論 | 講義 | 2 | | | | | | 開講せず | | | |
| | | プログラミング演習 | 演習 | 1 | | | | | | 開講せず | | | |
| | | 教育学 | 国語表現法演習 | 演習 | 1 | ○ | | | ○ | | 海本 | | |
| 関連科目計 | | | | | 22 | | | | | | | | |
| 修了所要(関連科目)単位数 | | | | | 4~22 | | | | | | | | |
| 系列 | 区分 | 授業科目 | 種別 | 学則単位 | | 1年次 | | 2年次 | | 担当教員 | 備考 | | |
| | | | | 必修 | 選択 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | |
| 専 | 総論 | 生活文化環境論 | 講義 | 4 | | ○ | ○ | | | 服飾美術学科全教員 | | | |
| | | 生活情報論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 上村 | 隔年開講R3 | | |
| | | 生活福祉論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | 宮崎 | | | |
| | | フ | パターンメイキング論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 乾 | 隔年開講R3 | |
| | | | ア | 服飾造形実技Ⅰ | 実習 | 1 | | ○ | | | | 武永 | |
| | | | | 服飾造形実技Ⅱ | 実習 | 1 | | | | ○ | | 乾 | |
| | | 服飾造形実技Ⅲ | | 実習 | 1 | | | | | ○ | 武永 | | |
| | | ツ | 手工芸論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 高橋(敏) | 隔年開講R3 | |
| | | | 手工芸演習 | 演習 | 1 | | | | | ○ | 高橋(敏) | 隔年開講R4 | |
| | | | シ | 被服心理学 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 乾 | 隔年開講R4 |
| | | 被服衛生学 | | 講義 | 2 | | | | | ○ | 佐藤 | 隔年開講R4 | |
| | | 被服生理学 | | 講義 | 2 | | | ○ | | | 佐藤 | 隔年開講R3 | |
| | | ヨ | 被服生理学実験 | 実験 | 1 | | | ○ | | | 佐藤 | | |
| | | | アパレル材料科学実験 | 実験 | 1 | | | | | ○ | 道明 | 隔年開講R4 | |
| | | | アパレルコンピュータ論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 道明 | 隔年開講R3 | |
| | | ン | 情報・地域・ビジネス | 繊維・ファッション産業論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 唐澤 | 隔年開講R3 |
| | | | | 地域経済論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 唐澤 | 隔年開講R3 |
| | | | | 地域活性化論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 唐澤 | 隔年開講R4 |
| | | | | 流通論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 岩崎 | 隔年開講R3 |
| | | | | ブランド論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 岩崎 | |
| | | | | マーケティングコミュニケーション論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 岩崎 | 隔年開講R4 |
| | | | | アパレル経営論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 岩崎 | 隔年開講R4 |
| | | | | アート&メディア論 | 講義 | 2 | | | ○ | | | 趙 | 隔年開講R3 |
| | | | | デザインマネジメント | 講義 | 2 | | | | | ○ | 趙 | 隔年開講R4 |
| | | | | アート演習Ⅰ | 演習 | 1 | ○ | | | | | 趙 | |
| | | デザイン・アート | アート演習Ⅱ | 演習 | 1 | ○ | | | | | 趙 | | |
| | | | テキスタイルデザイン論 | 講義 | 2 | | | | | ○ | 田中 | 隔年開講R4 | |
| | | | テキスタイルデザイン演習Ⅰ | 演習 | 1 | ○ | | | | | 田中 | | |
| | | | テキスタイルデザイン演習Ⅱ | 演習 | 1 | | | | ○ | | 田中 | | |
| | | | 工芸染織 | 演習 | 1 | | | ○ | | | 田中 | | |
| | | | 染色実習 | 実習 | 2 | | | ○ | | | 田中 | | |
| | | | 衣服論 | 講義 | 2 | ○ | | | | | 上村 | 隔年開講R3 | |
| | | | ライフプロダクト論 | 講義 | 2 | | | | ○ | | 上村 | 隔年開講R4 | |
| | | | ライフプロダクト演習Ⅰ | 演習 | 1 | | | ○ | | | 上村 | | |
| ライフプロダクト演習Ⅱ | 演習 | | 1 | | | | ○ | | 上村 | | | | |
| 共通 | アパレル産業研修 | 実習 | 2 | ○ | | | ○ | | 服飾美術学科全教員 | 集中 | | | |
| 特別研究 | | | | 8 | | | ○ | | 服飾美術学科全教員 | | | | |
| 専門科目計 | | | | 12 | 57 | | | | | | | | |
| 修了所要(専門科目)単位数 | | | | 12 | 28~46 | | | | | | | | |
| 修了所要単位数(合計) | | | | 62 | 12 | 50 | | | | | | | |

修了所要単位数は合計62単位で、そのうち専門科目40単位以上、関連科目4単位以上を取得しなければならない。

残り18単位以上は専門科目・関連科目のいずれかより取得すればよい。

専門科目は、以下イ～ハの条件すべてを満たし、「特別研究」を含む合計40単位以上を取得しなければならない。

イ. 必修科目「生活文化環境論」を含む「総論」区分 6単位以上を取得していること

ロ. 「ファッション」「情報・地域・ビジネス」「デザイン・アート」区分の講義18単位以上を取得していること

ハ. 「ファッション」「情報・地域・ビジネス」「デザイン・アート」区分の演習・実験・実習6単位以上を取得していること

(上記ハ記載の「演習・実験・実習6単位」に「特別研究」「アパレル産業研修」取得単位を算入することはできない)

10. 学生生活

学生生活（本学が徴収する費用、修学・進路指導及び心身の健康にかかわる支援）

1 サークル活動

本学には現在下記のサークルがあり、活発な活動を展開している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、「倉敷市立短大 子どもの劇場」「C.C.C」の数回の活動を除き、活動は休止した。

サークル活動一覧

| | サークル名 | 顧問 | 部員構成(人) | 活動内容 |
|-------------|-------------------------------------|------|---------|--------------------------|
| 文 化 系 | ア・カベラ サークル クララ | 別府祐子 | 16 | ア・カベラによる音楽創造、ボランティア演奏 |
| | 倉敷市立短大 子どもの劇場 | 溝手恵里 | 11 | 人形劇や劇の公演 |
| | ファッションレコードクラブ | 乾真理子 | 5 | 衣装を制作し、写真や動画にデータ化する。 |
| | C.C.C(Cross-Cultural-Communication) | 栗原典子 | 5 | 様々な行事に参加するなどして異文化の理解を求める |
| | クラフト エンジョイ | 金山和彦 | 3 | 物づくりを楽しむ |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 体 育 系 | 運動体験部 | 及川直樹 | 26 | 親子ふれあいパークの実践、ボランティア活動 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(参考：令和3年度 部・クラブ・同好会等設立届)

2 本学が徴収する費用

本学の入学志願者は入学検定料を、合格の通知を受けた者は入学料を、在学生、研究生及び科目等履修生は授業料を、再試験を受けようとする者は再試験手数料を納入することとなる。

本学が徴収する費用

| | 入学検定料 | 入学料 | | 授業料 | 再試験手数料 |
|------------------|----------|------------|------------|------------------|-----------------|
| | | 市内に住所を有する者 | 市外に住所を有する者 | | |
| 保育学科 服飾美術学科 | 18,000 円 | 112,800 円 | 169,200 円 | 年額 390,000 円 | 1 科目 1,000 円 |
| 保育臨床専攻 服飾美術専攻 | 18,000 円 | 112,800 円 | 169,200 円 | 年額 390,000 円 | 1 科目 1,000 円 |
| 研究生 | 9,800 円 | 56,400 円 | 84,600 円 | 月額 29,700 円 | — |
| 科目等履修生 | 9,800 円 | 18,800 円 | 28,200 円 | 1 単位 14,800 円 | 1 科目 1,000 円 |

(参照：倉敷市立短期大学条例第 5 条)

3 修学支援制度

(1) 日本学生支援機構奨学金及び授業料減免

(種類と月額)

| | | 給付型奨学金及び授業料等減免 | | 貸与型奨学金 | |
|-------------|-----|----------------------------------|---|----------------------------|-----------------------------|
| | | (公立大・公立短大) | | 第一種奨学金 (無利子) | 第二種奨学金 (有利子) |
| 貸与・給付 始期 | | 4 月・10 月 | | 4 月 | 4 月～9 月より選択 4 月 (予約採用) |
| 月 額 | 自 宅 | 9,800～33,300 円 所得金額により 支給 | 《減免》 授業料(年額) 130,000～390,000 円 入学金 | 20,000～ 45,000 円 選択制 | 20,000～ 120,000 円 選択制 |
| | 自宅外 | 22,300～66,700 円 所得金額により 支給 | 37,600～169,200 円 所得金額により減免 | 20,000 ～51,000 円 選択制 | 選択制 (自宅・自宅外共通) |

※各奨学金には申請条件がある。貸与・給付は卒業期までとなる。

(2) その他の奨学金 (本学に推薦依頼のあるもののみ)

一般財団法人ノートルダム育英財団、公益財団法人交通遺児育英会、倉敷市奨学金制度等

※倉敷市奨学金制度には、返還一部免除型貸付もある。※各奨学金には申請条件がある。

貸与・給付は卒業期までとなる。

(3) 平成29年度～令和3年度 学生の奨学金の申し込み・推薦状況

| 入学年度 | 第一種 | | | | | | | 第二種 | | | | | | | 総合計(併用) |
|------|------|----|--------|----|------------|------------|----|------|----|--------|----|------------|------------|----|---------|
| | 保育学科 | | 服飾美術学科 | | 専攻科・保育臨床専攻 | 専攻科・服飾美術専攻 | 合計 | 保育学科 | | 服飾美術学科 | | 専攻科・保育臨床専攻 | 専攻科・服飾美術専攻 | 合計 | |
| | 予約 | 在学 | 予約 | 在学 | 在学 | 在学 | | 予約 | 在学 | 予約 | 在学 | 在学 | 在学 | | |
| R3 | 15 | 0 | 12 | 1 | 4 | 3 | 35 | 8 | 0 | 2 | 1 | 1 | 3 | 15 | 50(10) |
| R2 | 18 | 1 | 11 | 1 | 2 | 0 | 33 | 8 | 3 | 9 | 0 | 2 | 0 | 22 | 55(7) |
| R1 | 18 | 0 | 16 | 2 | 0 | 2 | 38 | 15 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 21 | 59(9) |
| H30 | 18 | 3 | 8 | 3 | 2 | 2 | 36 | 7 | 1 | 6 | 0 | 0 | 1 | 15 | 51(3) |
| H29 | 11 | 2 | 12 | 3 | 0 | 1 | 29 | 11 | 0 | 14 | 1 | 0 | 1 | 27 | 56(4) |

平成29年度～令和3年度の5年間を種別にみると、一種（無利子）が合計171名（平均34.2名）、二種（有利子）が合計100名（平均20.0名）である。なお、このうち33名が両者の併用貸与者である。在学申請貸与者については、貸与希望者の数の26.0%となっている。

※併用貸与者とは、第一種奨学金と第二種奨学金を同時に貸与されている学生のことをいう。

4 学生会主催の年間行事

学生会行事については、学生会顧問が支援と助言を行っている。行事の事業費は各年度の予算計画に基づき、入学時に徴収する学生会費（1年分）6,000円から支出されるが、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により例年の行事は中止となったため、学生会費は全額学生に還付した。

| 例年行われている主な行事 | |
|--------------|-------------------|
| 4月 | 新入生歓迎会 |
| 6月 | 学生会総会 |
| 7月 | 七夕 |
| 10月 | 大学祭 ハロウィンパーティー |
| 12月 | クリスマスイベント |
| 2月 | 卒業生送迎会 卒業パーティー |

1 1. 令和3年度の主な行事

令和3年度の主な行事（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

| 月 日 | 行 事 |
|---------------|-----------------------|
| 4月6日 | 令和3年度入学式 |
| 4月 | 中止：宿泊研修 |
| 4月7日 | 前期オリエンテーション |
| 4月12日 | 前期授業開始 |
| 4月24日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 5月～ | 進学ガイダンス（県内外の高校および会議場） |
| 5月22日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 5月25日～6月4日 | 保育学科 保育実習Ⅰ（1）（学内演習） |
| 6月9日 | 人権教育講演会（遠隔による実施） |
| 6月13日 | 中止：オープンキャンパス |
| 6月19日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 6月下旬 | 文部科学省入試説明会 |
| 7月 | 高校訪問・進学ガイダンス |
| 7月10日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 7月16日 | 保育学科 就職懇話会（遠隔による実施） |
| 7月25日 | オープンキャンパス（遠隔による実施） |
| 8月1日～9月30日 | 夏季休業 |
| 8月2日～6日 | 補講・代替授業・集中講義 |
| 8月7日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 8月16日～9月3日 | 補講・代替授業・集中講義 |
| 8月29日 | オープンキャンパス（遠隔による実施） |
| 9月6日～15日 | 保育学科 保育実習Ⅲ（学内演習） |
| 9月6日～15日 | 保育学科 保育実習Ⅱ（学内演習） |
| 9月22日～10月8日 | 専攻科学士申請 |
| 9月22日 | 専攻科一次入試 |
| 9月30日 | 後期オリエンテーション（遠隔による実施） |
| 10月1日 | 後期授業開始 |
| 10月3日 | 創立記念日 |
| 10月4日～8日 | デニムウィーク（縮小して実施） |
| 10月9日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 10月中旬 | 保育士登録・幼免申請説明会 |
| 10月22日 | 総合型Ⅰ期選抜 |
| 10月18日～10月27日 | 保育学科 保育実習Ⅰ（2） |
| 11月1日～8日 | 保育学科 教育実習Ⅰ期 |
| 11月9日～30日 | 保育学科 教育実習Ⅱ期 |
| 11月13日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 11月18日 | 学校推薦型、社会人・帰国生特別選抜 |
| 12月7日 | 総合型Ⅱ期選抜 |
| 12月11日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 12月19日 | 専攻科 学士試験 |
| 12月21日～1月10日 | 冬季休業 |
| 12月21日～28日 | 補講・代替授業 |
| 1月4日～7日 | 補講・代替授業 |
| 1月11日 | 後期授業再開 |
| 1月15日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 2月4日 | 一般A選抜 |
| 2月5日 | 保育臨床専攻 子育て支援実習 |
| 2月10日 | 服飾美術学科 卒業研究発表会（遠隔による実施） |
| 2月12日～13日 | 保育学科・保育臨床専攻 こどもの森（遠隔による実施） |
| 2月22日～27日 | 服飾美術学科・服飾美術専攻 卒業・修了制作展（遠隔による実施） |
| 2月22日 | 専攻科二次・外国人入試 |
| 3月2日 | 総合型Ⅲ期選抜 |
| 3月15日 | 令和3年度卒業証書・修了証書授与式 |

12. 事業予算

事業予算

令和3年度事業費予算

(単位：千円)

| 経費区分 | 予算額 | 財源内訳 | | 内容説明 |
|----------------|---------|---------|---------|---------------|
| | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 短期大学一般管理経費 | 61,660 | 61,660 | 0 | 運営及び施設の管理経費 |
| 短期大学教務管理経費 | 26,358 | 26,110 | 248 | 教育及び研究にかかる経費 |
| 短期大学施設整備事業 | 4,362 | 4,362 | 0 | 施設及び機器備品の整備経費 |
| 専攻科関係経費 | 1,673 | 1,673 | 0 | 専攻科の運営経費 |
| 短期大学附属図書館運営経費 | 6,277 | 6,277 | 0 | 附属図書館運営経費 |
| 短期大学エクステンション事業 | 9,976 | 4,924 | 5,052 | 地域貢献にかかる経費 |
| 職員給与費 | 284,157 | 0 | 284,157 | 教職員分 |
| 短期大学費計 | 394,463 | 105,006 | 289,457 | |

短期大学費の内訳（決算額）

(単位：千円)

| 年度 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|----|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 支出 | 短期大学費 | 367,601 | 380,998 | 381,986 | 371,755 | 381,842 |
| | 収入 | | | | | |
| | 国県支出金 | 6,416 | 5,848 | 5,788 | 5,928 | 12,017 |
| | 授業料・入学金等 | 114,748 | 115,109 | 111,126 | 109,106 | 98,963 |
| | 一般財源 | 246,437 | 260,041 | 265,072 | 256,721 | 270,862 |
| | 計 | 367,601 | 380,998 | 381,986 | 371,755 | 381,842 |

2022年5月

編 集

倉敷市立短期大学 令和4年度自己評価委員会 学報編集部会

服飾美術学科：田中 孝明 唐澤 克樹

保 育 学 科：浅野 泰昌 三川 美幸